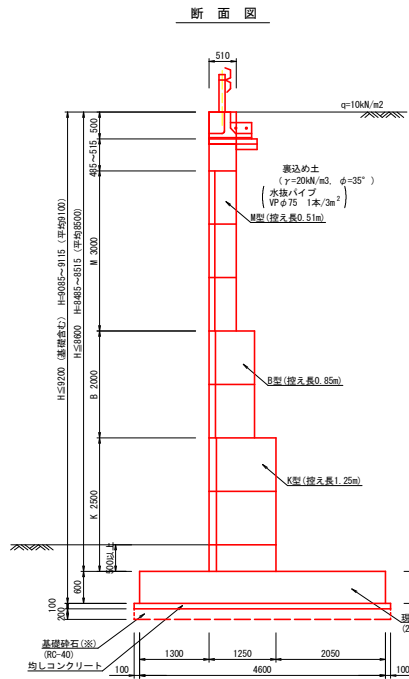


擁壁工構造図(その11)

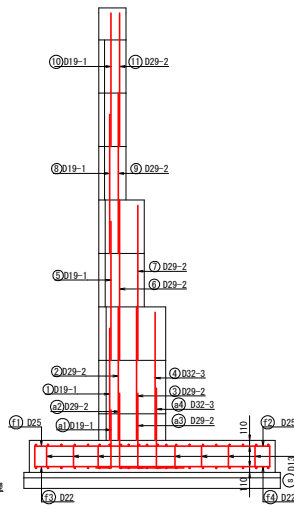
(参考図)

⑥ 片持ばり式擁壁(逆T型) S=1:50

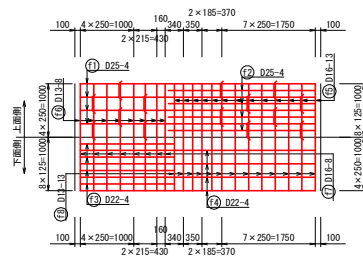


※岩層の場合は必要に応じて基礎砕石を施工する

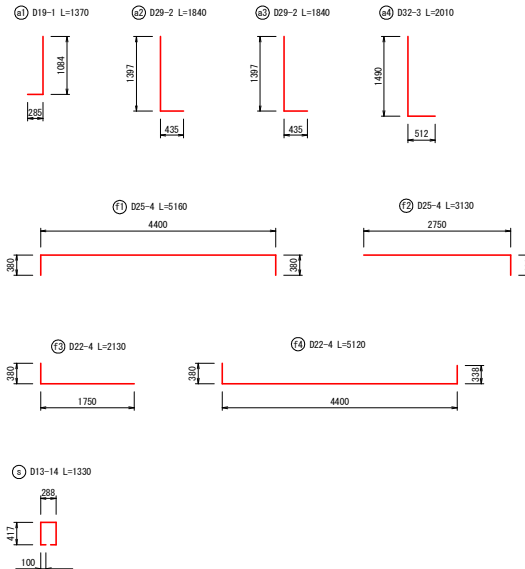
断面図



底版



鉄筋加工図



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤ 9.200	-
上載荷重	q	kN/m ²	10.0	-
コンクリート単位体積重量	底版	γc	24.00	-
	天端	γc	23.00	-
表込め土	せん断抵抗力	φ	35.00	-
	単位体積重量	γs	20.00	-
滑動摩擦係数	μ	-	0.600	-
許容支持力	qa	kN/m ²	300	900
	q	kN/m ²	260.85	574.21

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.53 ≥ 1.50
		1.03 ≥ 1.00
転倒に対する検討	合力の作用位置	2.38 ≥ 1.50
		1.36 ≥ 1.00
支持に対する検討	最大地盤反力度	260.85 ≤ 300 (kN/m ²)
		574.21 ≤ 900 (kN/m ²)

※上段: 常時
※下段: 地震時

※表込め土は、雑質土(γ=20kN/m³, φ=35°)以上となる材料を使用すること。

※埋入れ深さは、50cm以上かつ前縁水頭面より30cm以上とすること。

※施工時に平面載荷試験を行い、用定の支持力度が確保されているか確認を行うこと。

設計条件

項目	単位	常時	地震時
基礎コンクリート	設計基準強度	24	
	許容曲げ圧縮応力度	8.0	24.0
	許容せん断応力度	0.73	1.10
鉄筋 SD295	許容引張応力度	195	295
	表込め土	20.00	
単位体積重量	コンクリート	基礎	24.00
	基礎	天端	23.00
表込め土の内部摩擦角	度	35.00	
地表面載荷重	kN/m ²	10.0	
設計水平震度		0.23	

控え壁鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
1	D19	2.100	2.250	4.725	1	4.725	
2,3	D29	2.500	5.040	12.600	4	50.400	
4	D32	2.400	6.230	14.952	3	44.856	
5,8	D19	2.600	2.250	5.850	2	11.700	
6,9	D29	3.000	5.040	15.120	4	60.480	
7	D29	2.900	5.040	14.616	2	29.232	
10	D19	2.400	2.250	5.400	1	5.400	平均長
11	D29	2.400	5.040	12.096	2	24.192	平均長
						D13 以下	0.000 kg
						D16~D25	21.825 kg
						D29 以上	209.160 kg
						合計	230.985 kg

基礎工鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
a1	D19	1.370	2.250	3.083	1	3.083	
a2	D29	1.840	5.040	9.274	2	18.548	
a3	D29	1.840	5.040	9.274	2	18.548	
a4	D32	2.010	6.230	12.522	3	37.566	
f1	D25	5.160	3.980	20.537	4	82.148	
f2	D25	3.130	3.980	12.457	4	49.828	
f3	D22	2.130	3.040	6.475	4	25.900	
f4	D22	5.120	3.040	15.565	4	62.260	
f5	D16	1.000	1.560	1.560	13	20.280	
f6	D13	1.000	0.995	0.995	8	7.960	
f7	D16	1.000	1.560	1.560	8	12.480	
f8	D13	1.000	0.995	0.995	13	12.935	
s	D13	1.330	0.995	1.323	14	18.522	
						D13 以下	39.417 kg
						D16~D25	255.979 kg
						D29 以上	74.662 kg
						合計	370.058 kg

材料表(1m当たり)

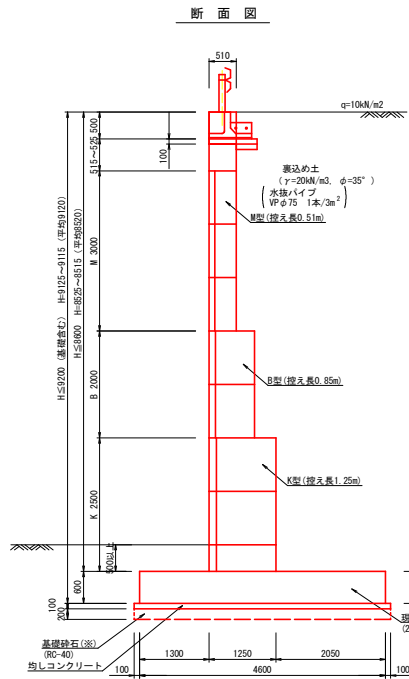
名称	単位	数量	備考
基礎コンクリート	m ³	2.760	ack = 24 N/m ²
基礎型枠	m ²	1.200	
均しコンクリート	m ³	0.100 × 4.800 = 0.480	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.204	ack = 18 N/m ² 平均
天端型枠	m ²	0.800	平均
基礎材	m ²	4.800	t=20cm 0.960 m ²
控え壁コンクリート	m ³	1.145	ack = 30 N/m ²

須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その11)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	36
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	102
設計者名			

擁壁工構造図(その12)

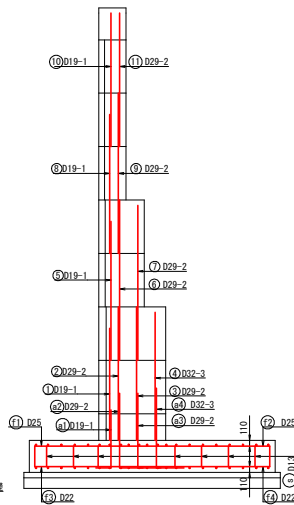
(参考図)

⑦ 片持ばり式擁壁(逆T型) S=1:50

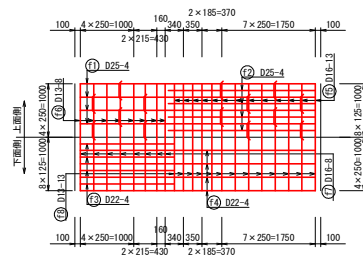


※岩層の場合は必要に応じて基礎砕石を施工する

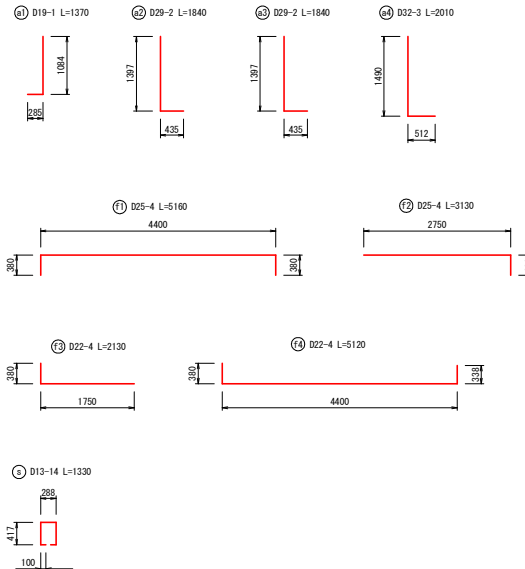
断面図



底版



鉄筋加工図



設計条件

項目	単位	常時	地震時
基礎コンクリート	設計基準強度	24	
	許容曲げ圧縮応力度	8.0	24.0
	許容せん断応力度	0.73	1.10
鉄筋 SD295	許容引張応力度	195	295
	表込め土	20.00	
単位体積重量	コンクリート	基礎	24.00
	基礎	天端	23.00
表込め土の内部摩擦角	度	35.00	
地表面載荷重	kN/m ²	10.0	
設計水平震度		0.23	

控え壁鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
1	D19	2.100	2.250	4.725	1	4.725	
2,3	D29	2.500	5.040	12.600	4	50.400	
4	D32	2.400	6.230	14.952	3	44.856	
5,8	D19	2.600	2.250	5.850	2	11.700	
6,9	D29	3.000	5.040	15.120	4	60.480	
7	D29	2.900	5.040	14.616	2	29.232	
10	D19	2.420	2.250	5.445	1	5.445	平均長
11	D29	2.420	5.040	12.197	2	24.394	平均長
						D13 以下	0.000 kg
						D16~D25	21.870 kg
						D29 以上	209.362 kg
						合計	231.232 kg

基礎工鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
a1	D19	1.370	2.250	3.083	1	3.083	
a2	D29	1.840	5.040	9.274	2	18.548	
a3	D29	1.840	5.040	9.274	2	18.548	
a4	D32	2.010	6.230	12.522	3	37.566	
f1	D25	5.160	3.980	20.537	4	82.148	
f2	D25	3.130	3.980	12.457	4	49.828	
f3	D22	2.130	3.040	6.475	4	25.900	
f4	D22	5.120	3.040	15.565	4	62.260	
f5	D16	1.000	1.560	1.560	13	20.280	
f6	D13	1.000	0.995	0.995	8	7.960	
f7	D16	1.000	1.560	1.560	8	12.480	
f8	D13	1.000	0.995	0.995	13	12.935	
s	D13	1.330	0.995	1.323	14	18.522	
						D13 以下	39.417 kg
						D16~D25	255.979 kg
						D29 以上	74.662 kg
						合計	370.058 kg

材料表(1m当たり)

名称	単位	数量	備考
基礎コンクリート	m ³	2.760	ack = 24 N/mm ²
基礎型枠	m ²	1.200	
均しコンクリート	m ³	0.100 × 4.800 = 0.480	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.214	ack = 18 N/mm ² 平均
天端型枠	m ²	0.840	平均
基礎材	m ²	4.800	t=20cm 0.960 m ²
控え壁コンクリート	m ³	1.145	ack = 30 N/mm ²

設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤ 2.00	
上載荷重	q	kN/m ²	10.0	
コンクリート単位体積重量	底版	γc	24.00	
	天端	γc	23.00	
表込め土	せん断抵抗角	φ	35.00	
	単位体積重量	γs	20.00	
滑動摩擦係数	μ	-	0.600	
許容支持力	qa	kN/m ²	300	900
	q	kN/m ²	260.85	574.21

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.53 ≥ 1.50
転倒に対する検討	合力の作用位置	1.03 ≥ 1.00
		2.38 ≥ 1.50
支持に対する検討	最大地盤反力度	260.85 ≤ 300 (kN/m ²)
		574.21 ≤ 900 (kN/m ²)

※上段: 常時
※下段: 地震時

※表込め土は、雑質土(γ=20kN/m³, φ=35°)以上となる材料を使用すること。

※埋入れ深さは、50cm以上かつ前流水節断面より30cm以上とすること。

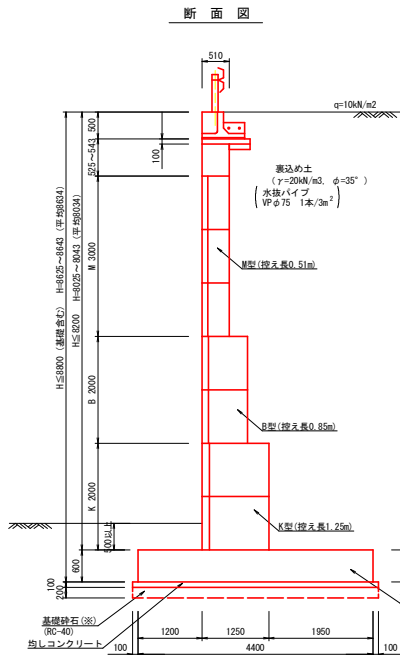
※施工時に平板載荷試験を行い、用定の支持力度が確保されているか確認を行うこと。

須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その12)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	37 102
事務所名	須崎市 建設課	設計者名	

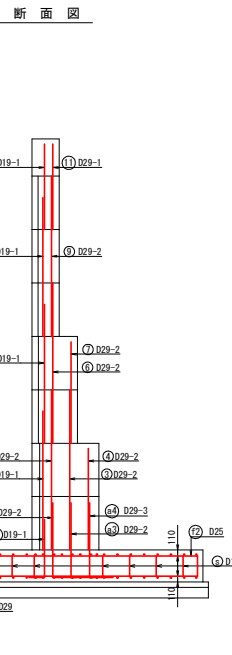
擁壁工構造図(その13)

(参考図)

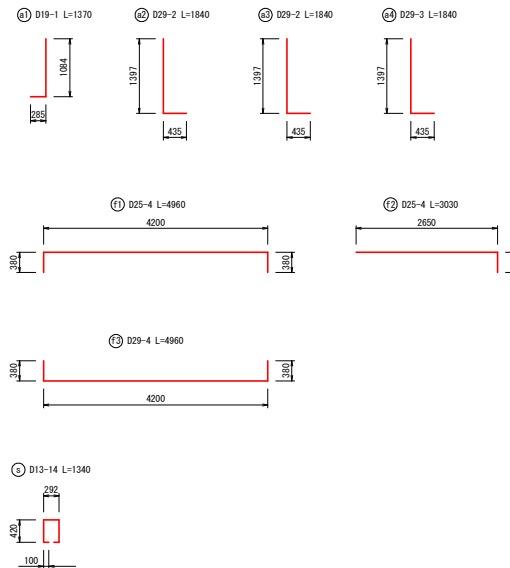
⑧ 片持ばり式擁壁(逆T型) S=1:1.50



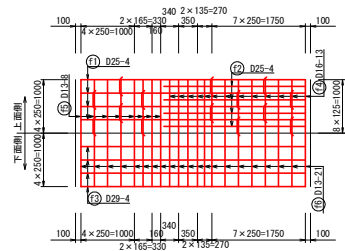
※岩着の場合は必要に応じて基礎砕石を施工する



鉄筋加工図



底板



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤ 6.600	
上載荷重	q	KN/m ²	10.0	—
コンクリート	底版	γc	KN/m ³	24.00
単位体積重量	天端	γc	KN/m ³	23.00
裏込土	せん断抵抗係数	φ	°	35.00
単位体積重量	γs	KN/m ³	20.00	
滑動摩擦係数	μ	—	0.600	
許容支持力	qa	KN/m ²	300	900
地盤反力度	q	KN/m ²	254.87	562.43

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.55 ≥ 1.50
転倒に対する検討	合力の作用位置	1.04 ≥ 1.00
		2.38 ≥ 1.50
支持に対する検討	最大地盤反力度	1.36 ≥ 1.00
		254.87 ≤ 300 (KN/m ²)
		562.43 ≤ 900 (KN/m ²)

※上段: 常時
※下段: 地震時

※裏込め土は、雑質土(γ=20KN/m³, φ=35)以上となる材料を使用すること。
※埋入れ深さは、50cm以上かつ前面水節断面より30cm以上とすること。
※施工時に平面載荷試験を行い、用定の支持力が確保されているか確認を行うこと。

設計条件

項目	単位	常時		異常時
		常時	異常時	異常時
基礎コンクリート	設計基準強度	24		
	許容曲げ圧縮応力度	8.0	24.0	
	許容せん断応力度	0.73	1.10	
鉄筋 SD295	許容引張応力度	195	295	
	裏込め土	20.00		
単位体積重量	コンクリート	基礎	24.00	天端 23.00
	裏込め土の内部摩擦角	度	35.00	
地表面摩擦係数	KN/m ²	10.0		
設計水平震度		0.23		

控え壁鉄筋表 (1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
1.5	D19	2.600	2.250	5.850	3	17.550	
2.3	D29	3.000	5.040	15.120	8	120.960	
4.7	D29	1.900	5.040	9.576	4	38.304	
10	D19	1.434	2.250	3.227	1	3.227	平均長
11	D29	1.434	5.040	7.227	1	7.227	平均長
						D13 以下	0.000 kg
						D16 ~ D25	20.777 kg
						D29 以上	166.491 kg
						合計	187.268 kg

基礎工鉄筋表 (1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	備考
a1	D19	1.370	2.250	3.083	1	3.083	↓
a2	D29	1.840	5.040	9.274	2	18.548	↓
a3	D29	1.840	5.040	9.274	2	18.548	↓
a4	D29	1.840	5.040	9.274	3	27.822	↓
f1	D25	4.960	3.980	19.741	4	78.964	↓
f2	D25	3.030	3.980	12.059	4	48.236	↓
f3	D29	4.960	5.040	24.998	4	99.992	↓
f4	D16	1.000	1.560	1.560	13	20.280	↓
f5	D13	1.000	0.995	0.995	8	7.960	↓
f6	D13	1.000	0.995	0.995	21	20.895	↓
s	D13	1.340	0.995	1.333	14	18.662	↓
						D13 以下	47.517 kg
						D16 ~ D25	150.563 kg
						D29 以上	164.910 kg
						合計	362.990 kg

材料表 (1m当たり)

名称	単位	数量	備考
基礎コンクリート	m ³	2.640	ock = 24 N/mm ²
基礎型枠	m ²	1.200	
均しコンクリート	m ³	0.100 × 4.600 = 0.460	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.221	ock = 18 N/mm ² 平均
天端型枠	m ²	0.888	平均
基礎材	m ²	4.600	t=20cm 0.920 m ²
控え壁コンクリート	m ³	1.058	ock = 30 N/mm ²

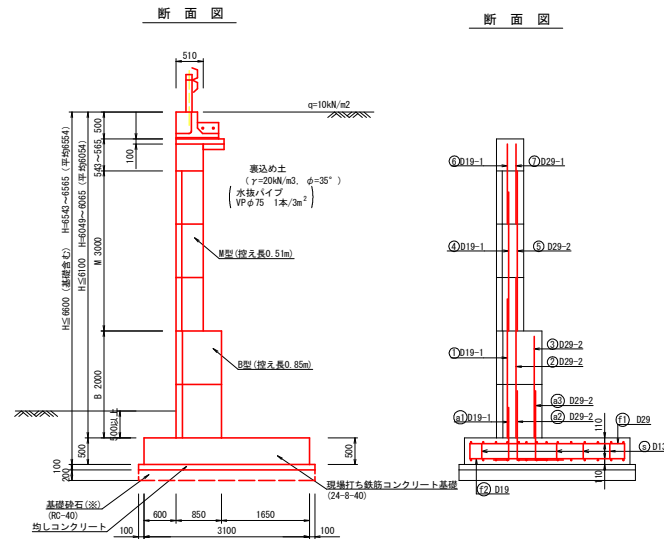
須崎市			
工事種別	令和8年度 須崎 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その13)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	38
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	102
設計者名			

擁壁工構造図(その14)

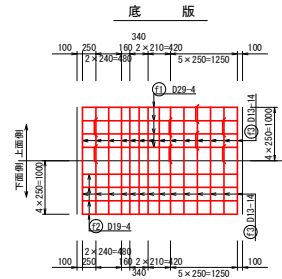
(参考図)

⑨片持ばり式擁壁(逆T型)

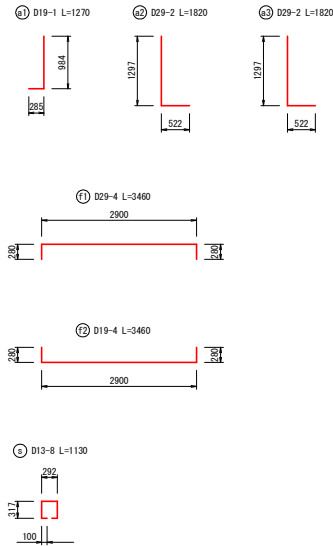
S=1:50



※岩着の場合は必要に応じて基礎砕石を施工する



鉄筋加工図



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤ 6.600	
上載荷重	q	kN/m ²	10.0	—
コンクリート	底版	γc	24.00	
単位体積重量	天端	γc	23.00	
裏込め土	せん断抵抗角	φ	°	35.00
単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00	
滑動摩擦係数	μ	—	0.600	
許容支持力	qa	kN/m ²	300	900
地盤反力度	q	kN/m ²	248.92	734.27

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.55 ≥ 1.50
		1.06 ≥ 1.00
転倒に対する検討	合力の作用位置	2.11 ≥ 1.50
		1.22 ≥ 1.00
支持に対する検討	最大地盤反力度	248.92 ≤ 300 (kN/m ²)
		734.27 ≤ 900 (kN/m ²)

※上段: 常時
※下段: 地震時

※裏込め土は、練瓦土(γ=20kN/m³、φ=35°)以上となる材料を使用すること。
※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底版より30cm以上とすること。
※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力度が確保されているか確認を行うこと。

設計条件

項目	単位	単位	
		常時	異常時
基礎コンクリート	設計基準強度	24	
	許容曲げ圧縮応力度	8.0	24.0
	許容せん断応力度	0.73	1.10
鉄筋 SD295	許容引張応力度	195	295
	単位体積重量	20.00	
裏込め土の内部摩擦角	度	35.00	
	地表面載荷重	kN/m ²	10.0
設計水平震度		0.23	

控え壁鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	摘要
1.4	D19	2.600	2.250	5.850	2	11.700	
2.5	D29	3.000	5.040	15.120	4	60.480	
3	D29	1.900	5.040	9.576	2	19.152	
6	D19	1.454	2.250	3.272	1	3.272	平均長
7	D29	1.454	5.040	7.328	1	7.328	平均長
					D13 以下	0.000	kg
					D16~D25	14.972	kg
					D29 以上	86.960	kg
					合計	101.932	kg

基礎工鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	摘要
a.1	D19	1.270	2.250	2.858	1	2.858	
a.2	D29	1.820	5.040	9.173	2	18.346	
a.3	D29	1.820	5.040	9.173	2	18.346	
f.1	D29	3.460	5.040	17.438	4	69.752	
f.2	D19	3.460	2.250	7.785	4	31.140	
f.3	D13	1.000	0.995	0.995	28	27.860	
s	D13	1.130	0.995	1.124	8	8.992	
					D13 以下	36.852	kg
					D16~D25	33.998	kg
					D29 以上	106.444	kg
					合計	177.294	kg

材料表(1m当たり)

名称	単位	数量	摘要
基礎コンクリート	m ³	1.550	ack = 24 N/mm ²
基礎型枠	m ²	1.000	
均しコンクリート	m ²	0.100 × 3.300 = 0.330	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.232	ack = 18 N/mm ² 平均
天端型枠	m ²	0.908	平均
基礎材	m	3.300	t=20cm, 0.660 m
控え壁コンクリート	m ³	0.570	ack = 30 N/mm ²

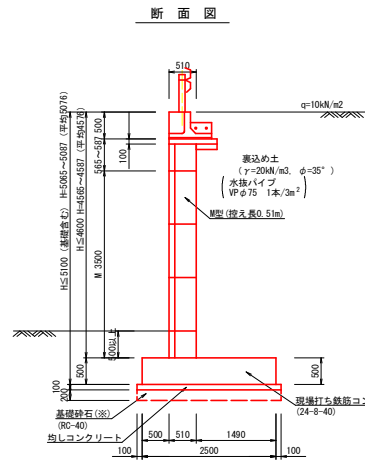
須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その14)		
工務所	高知県 須崎市 多ノ樹甲		
設計種別	実施設計		
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	39
設計者名			102

擁壁工構造図(その15)

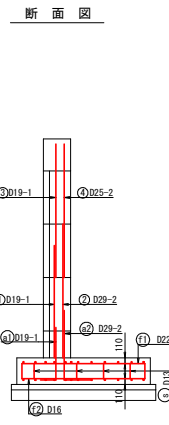
(参考図)

⑩ 片持ちり式擁壁(逆T型)

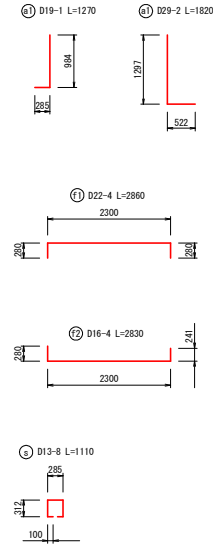
S=1:50



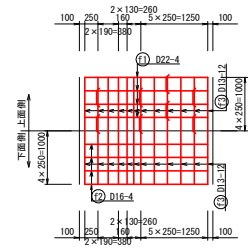
※岩層の場合は必要に応じて基礎礎石を施工する



鉄筋加工図



底版



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤ 5.100	-
上載荷重	q	kN/m ²	10.0	-
コンクリート底版	γc	kN/m ³	24.00	-
単位体積重量	γc	kN/m ³	23.00	-
表込土せん断抵抗角	φ	°	35.00	-
表込土単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00	-
滑動摩擦係数	μ	-	0.600	-
許容支持力	qa	kN/m ²	300	900
地盤反力度	α	kN/m ²	185.11	438.94

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.57 ≥ 1.50
		1.09 ≥ 1.00
転倒に対する検討	合力の作用位置	2.22 ≥ 1.50
		1.30 ≥ 1.00
支持に対する検討	最大地盤反力度	185.11 ≤ 300 (kN/m ²)
		438.94 ≤ 900 (kN/m ²)

※上段: 常時
※下段: 地震時

※表込め土は、硬質土(γ=20kN/m³、φ=35°)以上となる材料を使用すること。
※掘入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底より30cm以上とすること。
※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力が確保されているか確認を行うこと。

設計条件

項目	単位	設計条件	
		常時	異常時
基礎コンクリート	設計基準強度	24	
	許容曲げ圧縮応力度	8.0	24.0
	許容せん断応力度	0.73	1.10
鉄筋 S295	許容引張応力度	195	295
	単位体積重量	20.00	
表込め土の内部摩擦角	度	基礎 24.00	天端 23.00
	度	35.00	
地表面載荷重	kN/m ²	10.0	
設計水平震度		0.23	

控え壁鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ(m)	単位重量(kg/m)	一本の重量(kg)	本数(本)	重量(kg)	備考
1	D19	2.100	2.250	4.725	1	4.725	
2	D29	2.500	5.040	12.600	2	25.200	
3	D19	2.476	2.250	5.571	1	5.571	平均長
4	D25	2.476	3.980	9.854	2	19.708	平均長
						D13 以下	0.000 kg
						D16~D25	30.004 kg
						D29 以上	25.200 kg
						合計	55.204 kg

基礎工鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ(m)	単位重量(kg/m)	一本の重量(kg)	本数(本)	重量(kg)	備考
a1	D19	1.270	2.250	2.858	1	2.858	
a2	D29	1.820	5.040	9.173	2	18.346	
f1	D22	2.860	3.040	8.694	4	34.776	
f2	D16	2.830	1.560	4.415	4	17.660	
f3	D13	1.000	0.995	0.995	24	23.880	
s	D13	1.110	0.995	1.104	8	8.832	
						D13 以下	32.712 kg
						D16~D25	55.294 kg
						D29 以上	18.346 kg
						合計	106.352 kg

材料表(1m当たり)

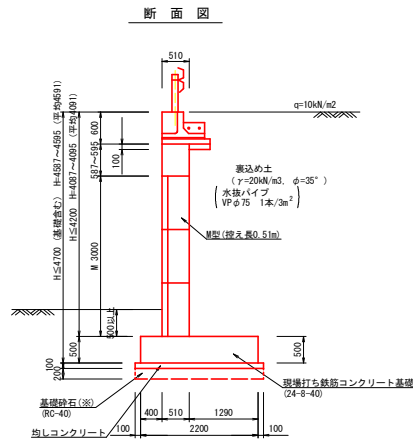
名称	単位	数量	備考
基礎コンクリート	m ³	1.250	ock = 24 N/mm ²
基礎型枠	m ²	1.000	
均しコンクリート	m ³	0.100 × 2.700 = 0.270	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.243	ock = 18 N/mm ² 平均
天端型枠	m ²	0.952	平均
基礎材	m ²	2.700	t=20cm 0.540 m ²
控え壁コンクリート	m ³	0.315	ock = 30 N/mm ²

須崎市			
工事種別	令和8年度 須崎 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その15)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	40
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	102
設計者名			

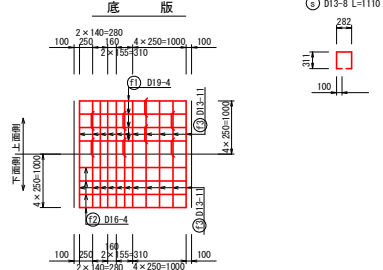
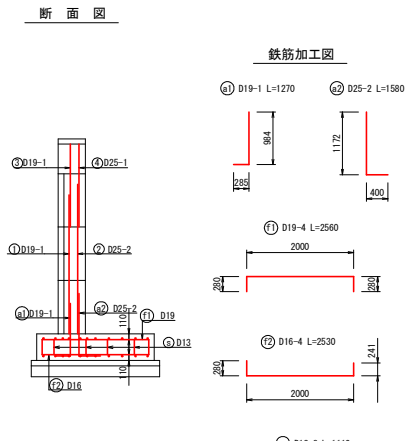
擁壁工構造図(その16)

(参考図)

⑪ 片持ばり式擁壁(逆T型) S=1:50



※岩層の場合は必要に応じて基礎砕石を施工する



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤ 4.700	
上載荷重	q	KN/m ²	10.0	—
コンクリート	底版	γc	24.00	
単位体積重量	天端	γc	23.00	
表込土	せん断抵抗角	φ	35.00	
単位体積重量	γs	KN/m ³	20.00	
滑動摩擦係数	μ	—	0.600	
許容支持力	qa	KN/m ²	300	900
地盤反力度	α	KN/m ²	194.30	562.30

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.51 ≥ 1.50 1.08 ≥ 1.00
転倒に対する検討	合力の作用位置	2.01 ≥ 1.50 1.21 ≥ 1.00
支持に対する検討	最大地盤反力度	194.30 ≤ 300 (KN/m ²) 562.30 ≤ 900 (KN/m ²)

※表込め土は、硬質土(γ=20KN/m³、φ=35)以上となる材料を使用すること。
※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底版より30cm以上とすること。
※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力度が確保されているか確認を行うこと。

※上段: 常時
※下段: 地震時

設計条件

項目	単位	設計条件	
		常時	異常時
基礎コンクリート	設計基準強度	24	
	許容曲げ応力度	8.0	24.0
	許容せん断応力度	0.73	1.10
鉄筋 S0295	許容引張応力度	195	295
	単位体積重量	20.00	
表込め土	コンクリート	基礎	24.00
	天端	23.00	
表込め土の内部摩擦角	度	35.00	
地表面載荷重	KN/m ²	10.0	
設計水平震度		0.23	

控え壁鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	換算
1	D19	2.600	2.250	5.850	1	5.850	
2	D25	2.800	3.980	11.144	2	22.288	
3	D19	1.491	2.250	3.355	1	3.355	平均長
4	D25	1.491	3.980	5.934	1	5.934	平均長
D13 以下						0.000	kg
D16~D25						37.427	kg
D29 以上						0.000	kg
合計						37.427	kg

基礎工鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	換算
a1	D19	1.270	2.250	2.858	1	2.858	
a2	D25	1.580	3.980	6.288	2	12.576	
f1	D19	2.560	2.250	5.760	4	23.040	
f2	D16	2.530	1.560	3.947	4	15.788	
f3	D13	1.000	0.995	0.995	22	21.890	
s	D13	1.110	0.995	1.104	8	8.832	
D13 以下						30.722	kg
D16~D25						54.262	kg
D29 以上						0.000	kg
合計						84.984	kg

材料表(1m当たり)

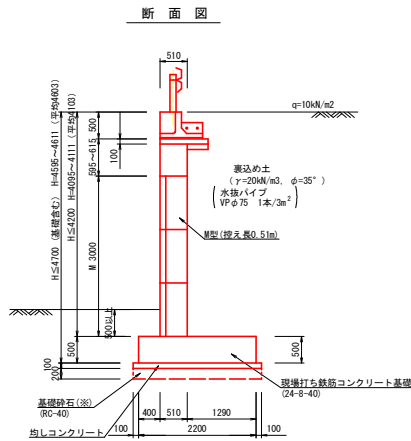
名称	単位	数量	換算
基礎コンクリート	m ³	1.100	αck = 24 N/mm ²
基礎型枠	m ²	1.000	
均しコンクリート	m ³	0.100 × 2.400 = 0.240	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.250	αck = 18 N/mm ² 平均
天端型枠	m ²	0.982	平均
基礎材	m ²	2.400	t=20cm 0.480 m ³
控え壁コンクリート	m ³	0.280	αck = 30 N/mm ²

須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その16)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	41 102
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	
設計者名			

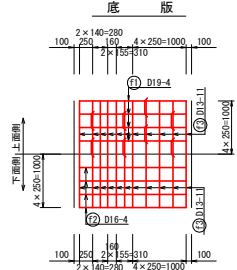
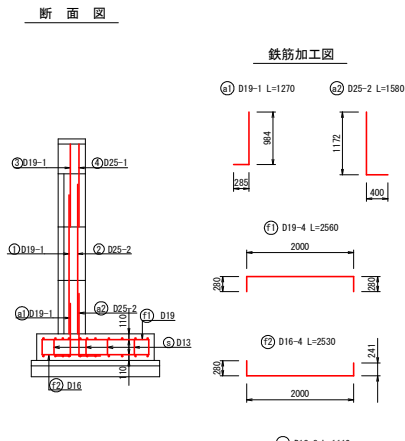
擁壁工構造図(その17)

(参考図)

⑫ 片持ばり式擁壁(逆T型)
S=1:50



※岩層の場合は必要に応じて基礎砕石を施工する



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	4.700	≦4.700
上載荷重	q	kN/m ²	10.0	-
コンクリート	底版	γc	24.00	-
単位体積重量	天端	γc	23.00	-
表込土	せん断抵抗角	φ	-	35.00
単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00	-
滑動摩擦係数	μ	-	0.600	-
許容支持力	qa	kN/m ²	300	900
地盤反力度	α	kN/m ²	194.30	562.30

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.51 ≧ 1.50 1.08 ≧ 1.00
転倒に対する検討	合力の作用位置	2.01 ≧ 1.50 1.21 ≧ 1.00
支持に対する検討	最大地盤反力度	194.30 ≦ 300 (kN/m ²) 562.30 ≦ 900 (kN/m ²)

※上段: 常時
※下段: 地震時

※表込め土は、硬質土(γ=20kN/m³、φ=35)以上となる材料を使用すること。
※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底版より30cm以上とすること。
※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力が確保されているか確認を行うこと。

設計条件

項目	単位	常時	異常時
基礎コンクリート	設計基準強度	24	
	許容曲げ応力度	8.0	24.0
	許容せん断応力度	0.73	1.10
鉄筋 SD295	許容引張応力度	195	295
	単位体積重量	表込め土	20.00
コンクリート	基礎	24.00	天端 23.00
	表込め土の内部摩擦角	度	35.00
地表面載荷重	kN/m ²	10.0	
設計水平震度		0.23	

控え壁鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	換算
1	D19	2.600	2.250	5.850	1	5.850	
2	D25	2.800	3.980	11.144	2	22.288	
3	D19	1.503	2.250	3.382	1	3.382	平均長
4	D25	1.503	3.980	5.982	1	5.982	平均長
D13 以下						0.000	kg
D16~D25						37.502	kg
D29 以上						0.000	kg
合計						37.502	kg

基礎工鉄筋表(1m当たり)

符号	径	一本の長さ (m)	単位重量 (kg/m)	一本の重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	換算
a1	D19	1.270	2.250	2.858	1	2.858	
a2	D25	1.580	3.980	6.288	2	12.576	
f1	D19	2.560	2.250	5.760	4	23.040	
f2	D16	2.530	1.560	3.947	4	15.788	
f3	D13	1.000	0.995	0.995	22	21.890	
s	D13	1.110	0.995	1.104	8	8.832	
D13 以下						30.722	kg
D16~D25						54.262	kg
D29 以上						0.000	kg
合計						84.984	kg

材料表(1m当たり)

名称	単位	数量	換算
基礎コンクリート	m ³	1.100	αk = 24 N/m ²
基礎型枠	m ²	1.000	
均しコンクリート	m ³	0.100 × 2.400 = 0.240	
均し型枠	m ²	0.200	
天端コンクリート	m ³	0.258	αk = 18 N/m ² 平均
天端型枠	m ²	1.010	平均
基礎材	m ²	2.400	t=20cm 0.480 m ³
控え壁コンクリート	m ³	0.280	αk = 30 N/m ²

須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その17)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	42/102
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	42/102
設計者名			

擁壁工構造図(その18)

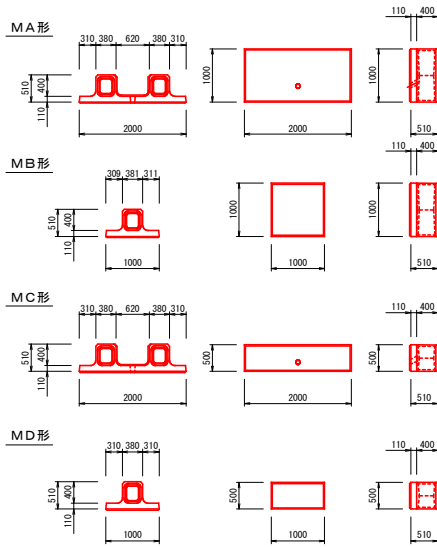
(参考図)

T型ブロック規格寸法図

S=1:50

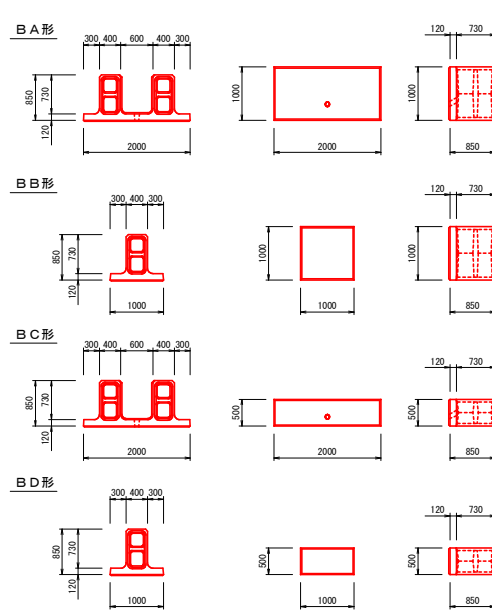
Mタイプ

控長: 510mm
充填コンクリート量: 0.07m³/m²



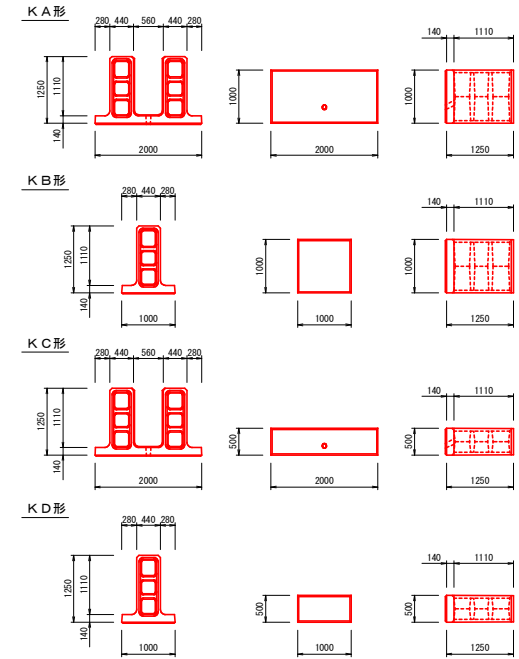
Bタイプ

控長: 850mm
充填コンクリート量: 0.145m³/m²



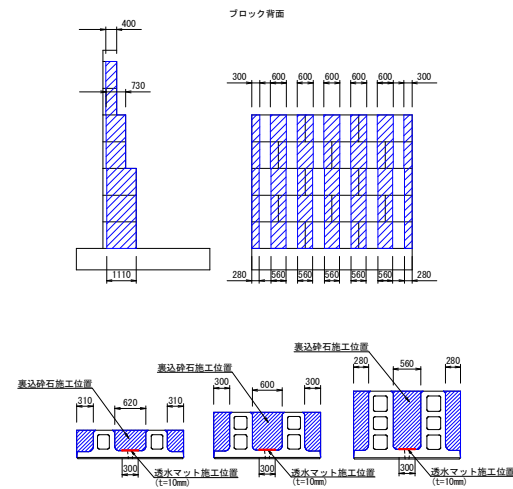
Kタイプ

控長: 1250mm
充填コンクリート量: 0.244m³/m²



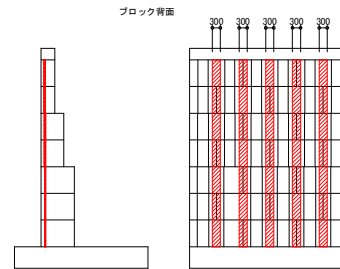
裏込砕石施工図例

S=1:100



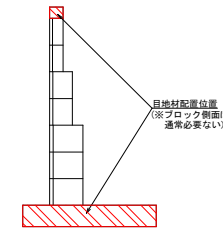
透水マット配置図例

S=1:100



目地材配置図例

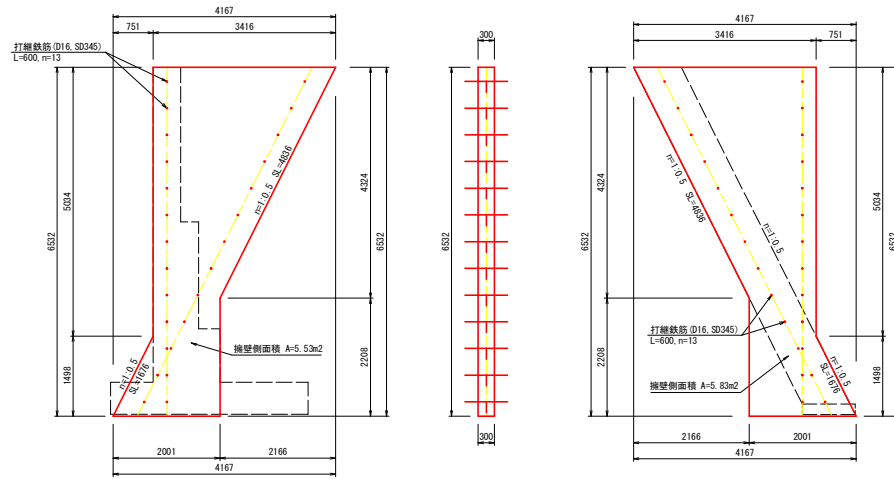
S=1:100



須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新築川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その18)		
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	43 102
事務所名	須崎市 建設課	設計者名	

擁壁工構造図(その19)

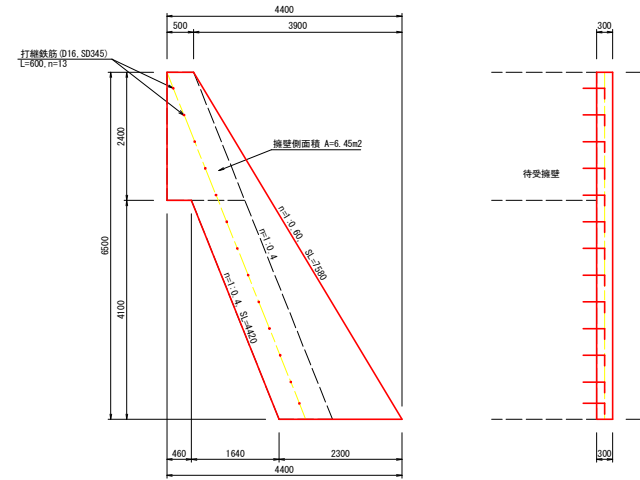
1号小口止め
S=1:50



材料表(小口止工) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	4.023
型 枠	小型構造物	m ²	30.946
目地材	t=10mm	m ²	11.360
打継鉄筋 D16, SD345	L600×26本×1.56	kg	24.336

2号小口止め
S=1:50



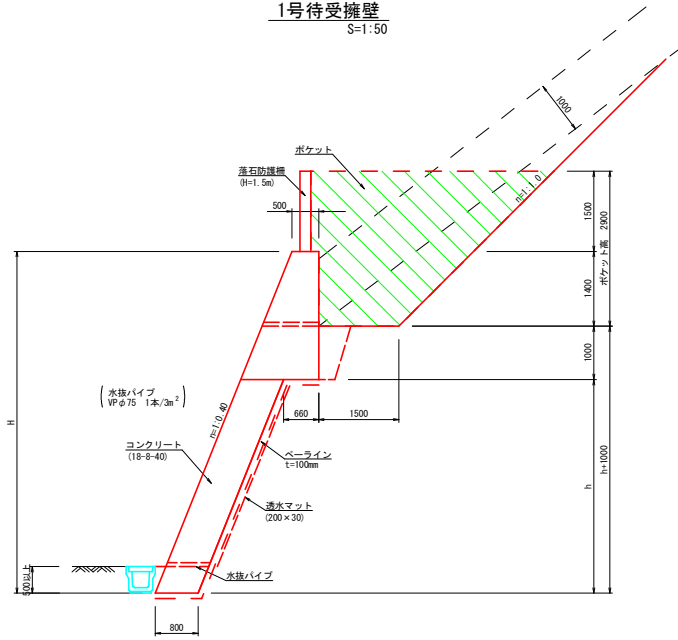
材料表(2号小口止工) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40	m ³	3.203
型 枠	小型構造物	m ²	25.674
目地材	t=10mm	m ²	6.450
打継鉄筋 D16, SD345	L600×13本×1.56	kg	12.168

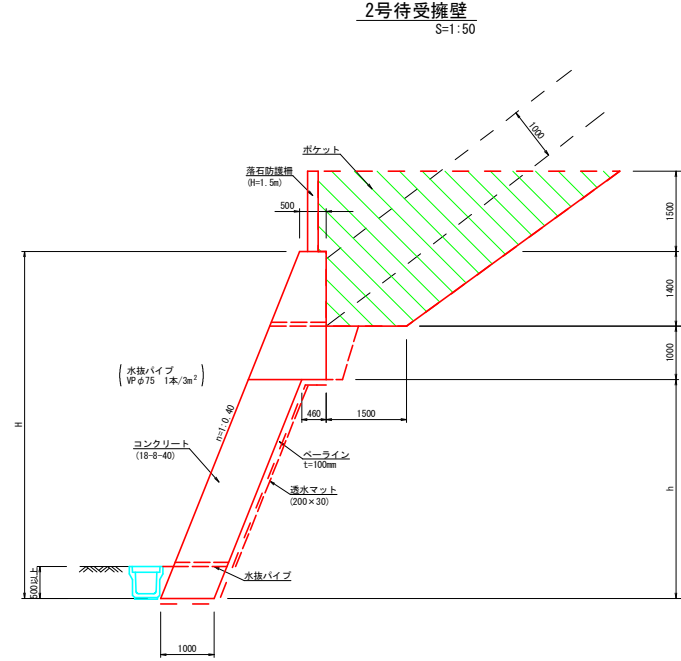
須 崎 市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事		
図面名称	擁壁工構造図(その19)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ留甲		
設計種別	実施設計		
事務所名	須崎市 建設課	図面 番号	44 102
設計者名			

擁壁工構造図(その20)

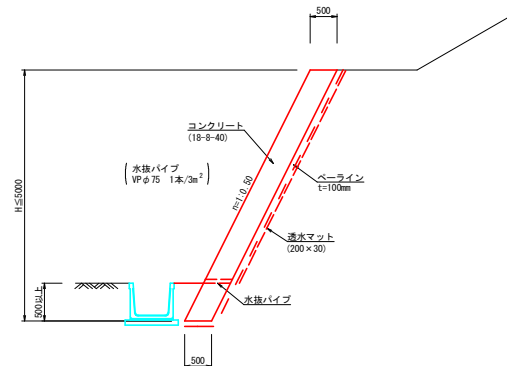
1号待受擁壁
S=1:50



2号待受擁壁
S=1:50



山留め擁壁
(地山の地質:軟岩以上) S=1:50



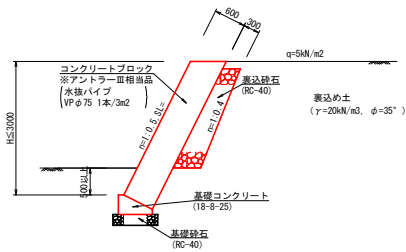
須 崎 市			
工事種別	令和8年度 須崎 第8-26-1号 新東川内留地(既称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その20)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	45 102
事務所名	須崎市 建設課	図面 番号	
設計番号			

擁壁工構造図(その21)

(参考図)

1号ブロック積擁壁構造図

S=1: 50



設計条件

項目	記号	単位	常時	地震時
擁壁高	H	m	≤3.000	
上載荷重	q	kN/m ²	5.0	—
コンクリート 単位体積重量	γc	kN/m ³	23.00	
表込土 せん断抵抗角	φ	°	35.00	
表込土 単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00	
滑動摩擦係数	μ	—	0.600	
地盤反力度	q	kN/m ²	84.30	83.53

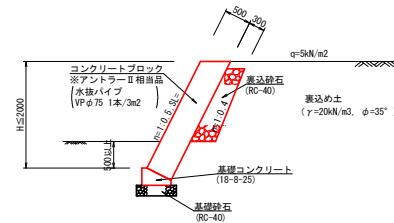
安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	2.32 ≥ 1.50
		1.07 ≥ 1.00
転倒に対する検討	合力の作用位置	5.03 ≥ 1.50
		2.31 ≥ 1.00
支持に対する検討	最大地盤反力度	84.30 (kN/m ²)
		83.53 (kN/m ²)

※表込め土は、硬質土(γ=20kN/m³、φ=35°)以上となる材料を使用すること。
 ※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底縁より30cm以上とすること。
 ※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力が確保されているか確認を行うこと。

2号ブロック積擁壁構造図

S=1: 50



設計条件

項目	記号	単位	常時
擁壁高	H	m	≤2.000
上載荷重	q	kN/m ²	5.0
コンクリート 単位体積重量	γc	kN/m ³	23.00
表込土 せん断抵抗角	φ	°	35.00
表込土 単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00
滑動摩擦係数	μ	—	0.600
地盤反力度	q	kN/m ²	56.15

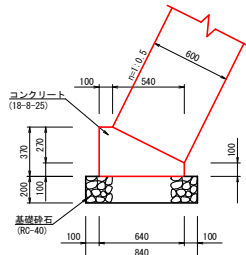
安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	2.72 ≥ 1.50
転倒に対する検討	合力の作用位置	6.35 ≥ 1.50
支持に対する検討	最大地盤反力度	58.15 (kN/m ²)

※表込め土は、硬質土(γ=20kN/m³、φ=35°)以上となる材料を使用すること。
 ※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底縁より30cm以上とすること。
 ※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力が確保されているか確認を行うこと。

1号ブロック積擁壁基礎

S=1: 20



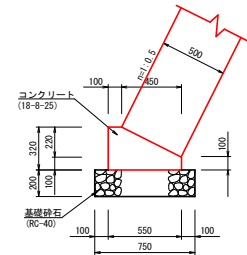
材料表(1号ブロック積擁壁基礎)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	0.164
型枠	小型構造物	m ²	0.470
目地材	t=10mm	m ²	0.016
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	0.840

※中詰めコンクリートでブロックと一体化することができるプレキャスト基礎ブロックを原則とする。
 ただし、プレキャスト基礎ブロックの使用が困難な場合は、現場打コンクリート基礎とするが、
 ブロックと基礎コンクリートが一体化するよう、適切に打ち継ぎ取組を行うこと。

2号ブロック積擁壁基礎

S=1: 20



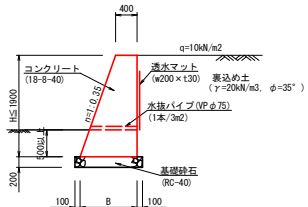
材料表(2号ブロック積擁壁基礎)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	0.127
型枠	小型構造物	m ²	0.420
目地材	t=10mm	m ²	0.013
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	0.750

※中詰めコンクリートでブロックと一体化することができるプレキャスト基礎ブロックを原則とする。

1号重力式擁壁構造図

S=1: 50



設計条件

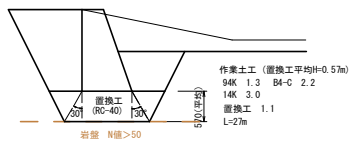
項目	記号	単位	常時
擁壁高	H	m	≤1.900
上載荷重	q	kN/m ²	10.0
コンクリート 単位体積重量	γc	kN/m ³	23.00
表込土 せん断抵抗角	φ	°	35.00
表込土 単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00
滑動摩擦係数	μ	—	0.500
地盤反力度	q	kN/m ²	37.55

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.51 ≥ 1.50
転倒に対する検討	合力の作用位置	3.48 ≥ 1.50
支持に対する検討	最大地盤反力度	37.55 (kN/m ²)

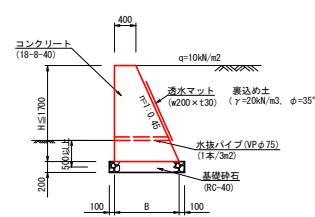
※表込め土は、硬質土(γ=20kN/m³、φ=35°)以上となる材料を使用すること。
 ※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底縁より30cm以上とすること。
 ※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力が確保されているか確認を行うこと。
 ※伸縮目地は、擁壁長さ10m以下に1箇所設けること。

土工図



2号重力式擁壁構造図

S=1: 50



設計条件

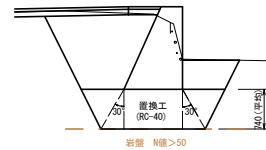
項目	記号	単位	常時
擁壁高	H	m	≤1.800
上載荷重	q	kN/m ²	10.0
コンクリート 単位体積重量	γc	kN/m ³	23.00
表込土 せん断抵抗角	φ	°	35.00
表込土 単位体積重量	γs	kN/m ³	20.00
滑動摩擦係数	μ	—	0.500
地盤反力度	q	kN/m ²	70.14

安全条件

滑動に対する検討	滑動安全率	1.57 ≥ 1.50
転倒に対する検討	合力の作用位置	3.28 ≥ 1.50
支持に対する検討	最大地盤反力度	75.66 (kN/m ²)

※表込め土は、硬質土(γ=20kN/m³、φ=35°)以上となる材料を使用すること。
 ※根入れ深さは、50cm以上かつ前面水路底縁より30cm以上とすること。
 ※施工時に平板載荷試験を行い、所定の支持力が確保されているか確認を行うこと。
 ※伸縮目地は、擁壁長さ10m以下に1箇所設けること。

土工図



須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新築川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:50
図面名称	擁壁工構造図(その21)	縮尺	S=1:50
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	46
事務所属	須崎市 建設課	図面番号	102
設計者名			

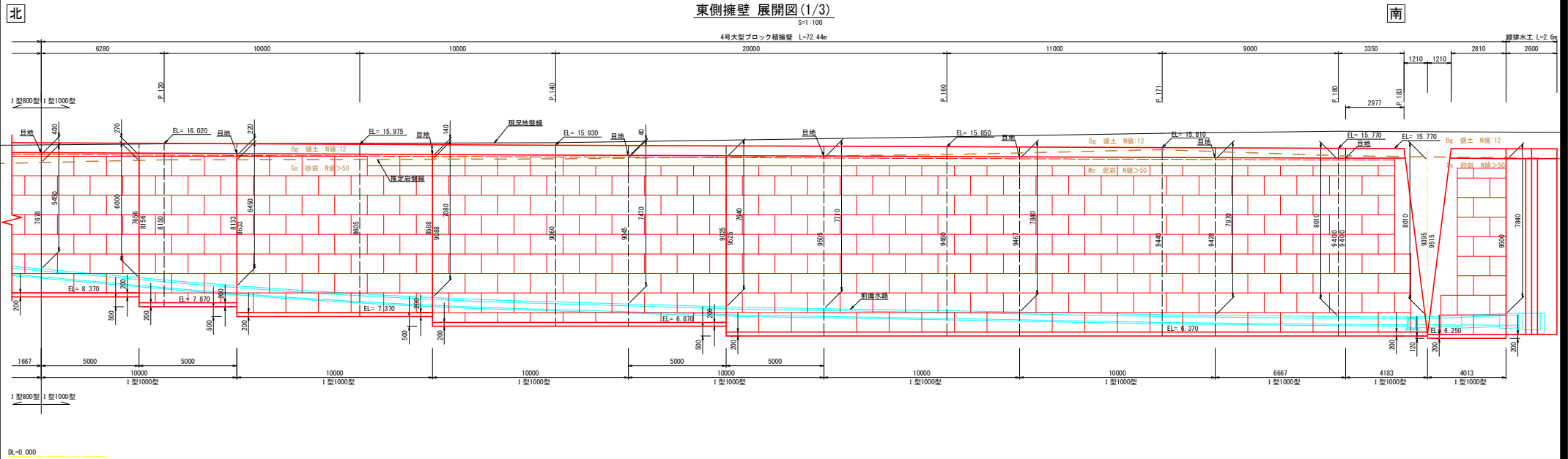
擁壁工展開図(その1)

(参考図) S=1:100

東側擁壁 展開図(1/3)

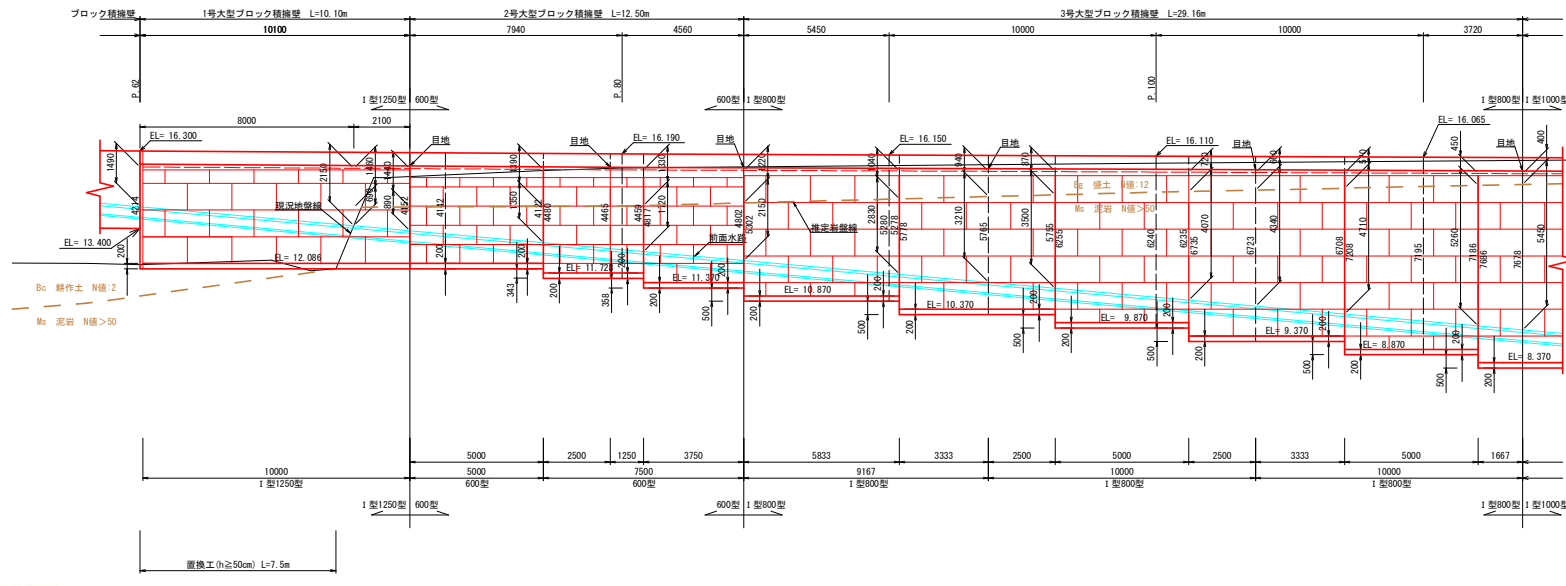
S=1:100

4号大型ブロック積擁壁 L=72.44m



東側擁壁 展開図(2/3)

S=1:100

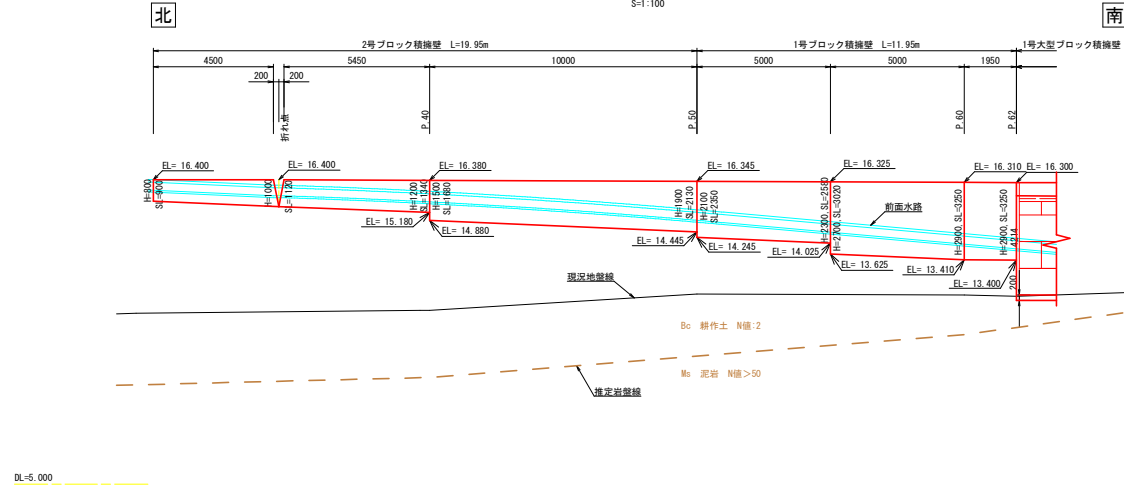


須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:100
図面名称	擁壁工展開図(その1)	縮尺	S=1:100
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ郷甲		
設計種別	実施設計	図面番号	47 102
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	
設計者名		図面番号	

擁壁工展開図(その2)

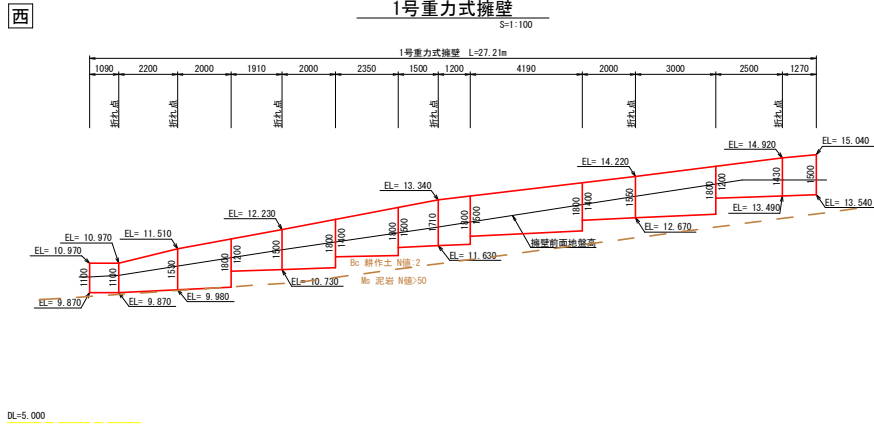
(参考図) S=1:100

東側擁壁 展開図(3/3)



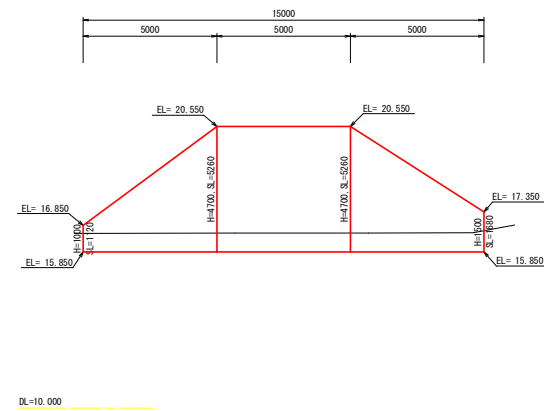
1号重力式擁壁

S=1:100



山留め擁壁

S=1:100



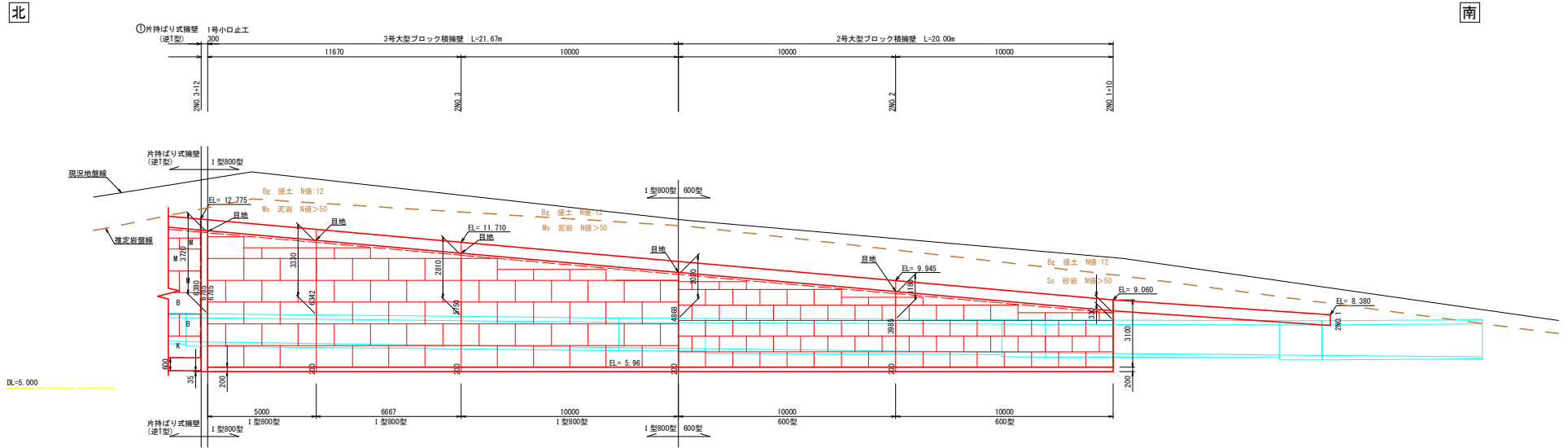
須 崎 市			
工事種別	令和8年度 須 崎 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:100
図面名称	擁壁工展開図(その2)	縮尺	S=1:100
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ銀甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	48 102
事務所名	須崎市 建設課		
設計者名			

擁壁工展開図(その3)

S=1:100

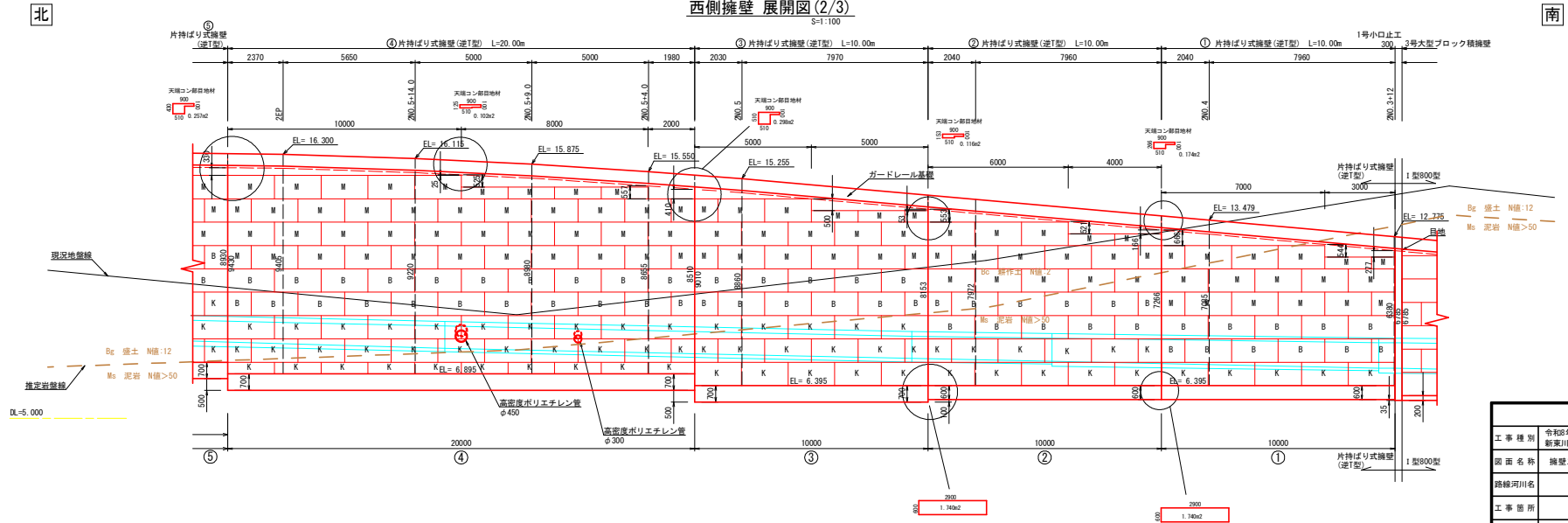
西側擁壁 展開図(1/3)

S=1:100



西側擁壁 展開図(2/3)

S=1:100

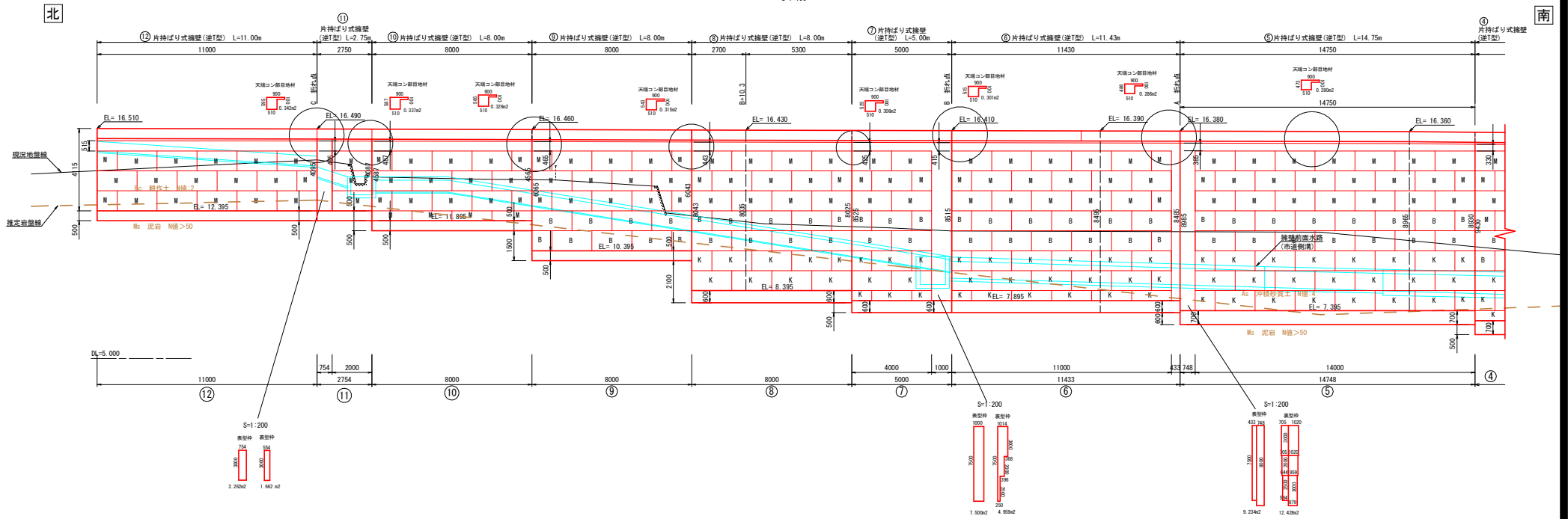


須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地 (仮称) 造成工事	縮尺	S=1:100
図面名称	擁壁工展開図(その3)	縮尺	S=1:100
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	49 102
事務所名	須崎市 建設課	設計者名	

擁壁工展開図(その4)

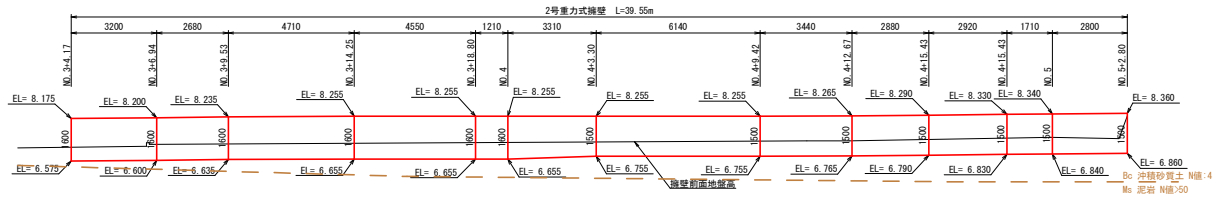
S=1:100

西側擁壁 展開図(3/3)



2号重力式擁壁

S=1:100



※伸縮目地は、擁壁長さ10m以下に1箇所設けること。

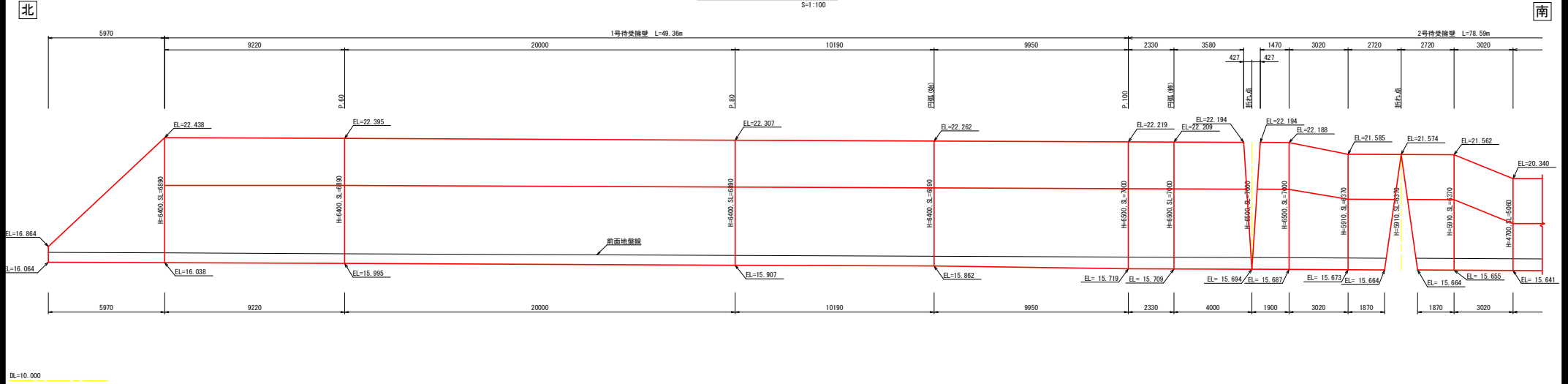
須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:100
図面名称	擁壁工展開図(その4)	縮尺	S=1:100
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ郷甲		
設計種別	実施設計	図面番号	50 102
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	
設計者名			

擁壁工展開図(その5)

S=1:100

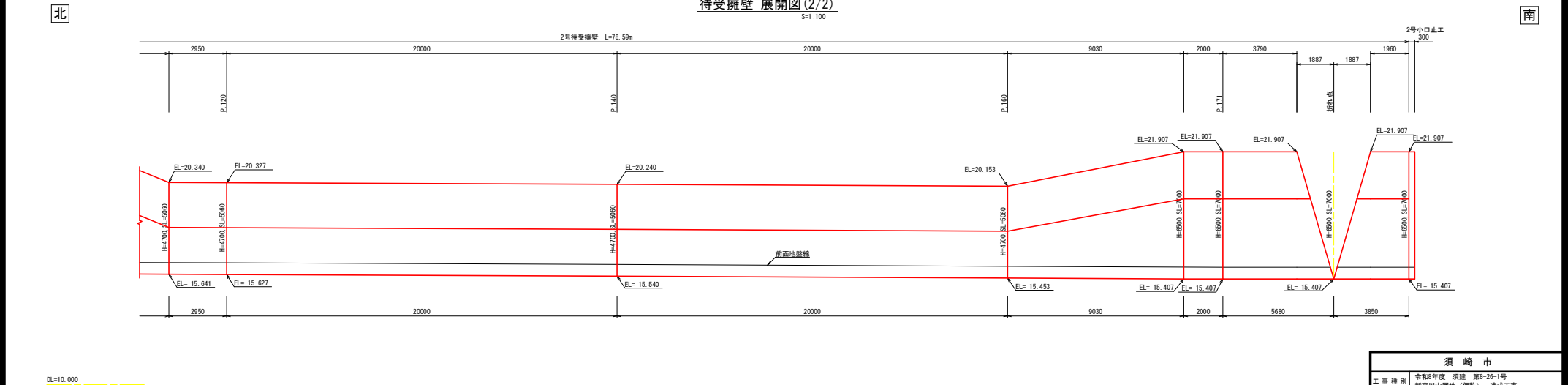
待受擁壁 展開図(1/2)

S=1:100



待受擁壁 展開図(2/2)

S=1:100



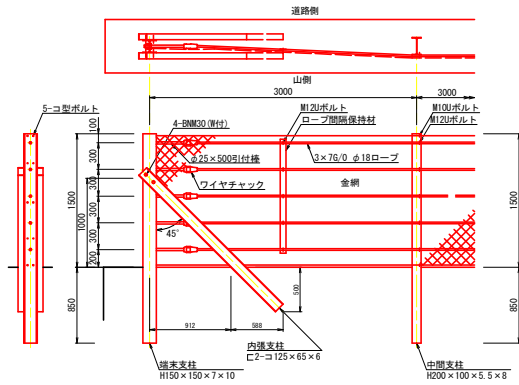
須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:100
図面名称	擁壁工展開図(その5)	縮尺	S=1:100
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ郷甲		
設計種別	実施設計	図面番号	51 102
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	
設計者名			

施設構造図(1/2)

(参考図)

落石防護柵 (H=1.5m)

(参考図) S=1:30



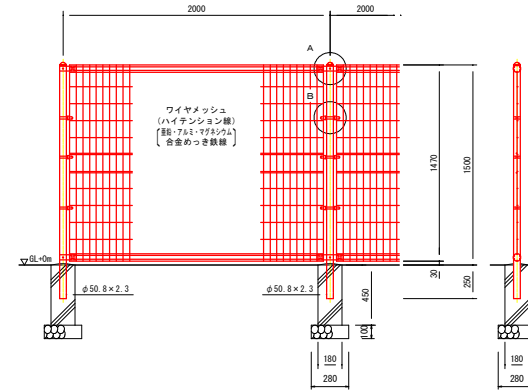
材料表(落石防護柵(H=1.5m))

名称	規格	単位	数量
ケーブル構成	3×76/0φ18-5本掛	kg/m	9.6
中間支柱構成	H200×100×5.5×8-2350	kg/本	50.8
端末支柱構成	H150×150×7×10-2350	kg/本	155.2
ケーブル間隔保持材	4.5×65×1280	kg/所	3.6

メッシュフェンス (H=1.5m)

(参考図) S=1:20

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 $Q=0m$ に依る)

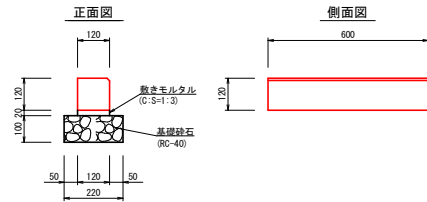


設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る
基礎条件・・・長期許容地耐力 $98kN/m^2$ ($10t/m^2$)

備考
1. 外装について
・支柱、ジョイント ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐熱性樹脂粉体塗装
ワイヤメッシュ ... 亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐熱性樹脂粉体塗装
・バンド ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・U型金具 ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・ボルト、ナット ... 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

地先境界ブロック

S=1:10



材料表 地先境界ブロック 10m当り

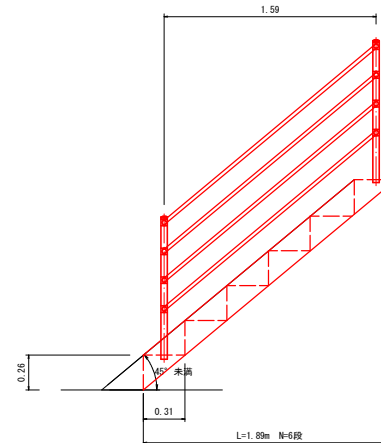
名称	規格	単位	数量
地先境界ブロック	標準 A種: 120×120×600	個	16.500
敷モルタル	C: S=1:3	m ²	0.024
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	2.200

山留擁壁管理用進入口

(参考図)

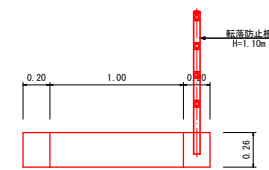
標準断面図

S=1:20



正面図

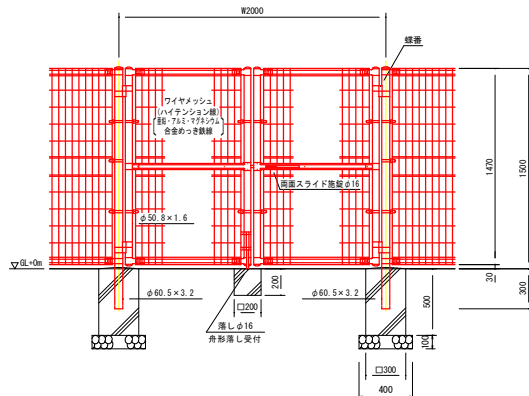
S=1:20



両開き門扉 (H=1.5m)

(参考図) S=1:20

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 $Q=0m$ に依る)



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る
基礎条件・・・長期許容地耐力 $98kN/m^2$ ($10t/m^2$)

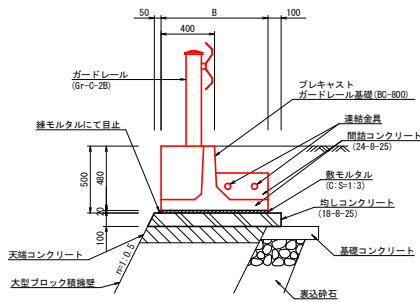
備考
1. 外装について
・門柱、枠体 ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐熱性樹脂粉体塗装
ジョイント ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐熱性樹脂粉体塗装
ワイヤメッシュ ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐熱性樹脂粉体塗装
・バンド ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・U型金具 ... 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・ボルト、ナット ... 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
・錠後装置、落し ... 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

須崎市			
工事種別	令和6年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:30
図面名称	施設構造図(1/2) (参考図)	縮尺	S=1:30
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面番号	52
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	102
設計者名			

施設構造図(2/2)

(参考図)

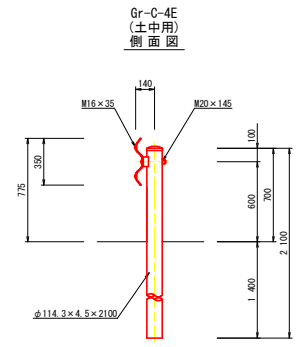
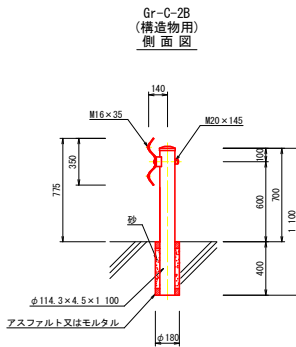
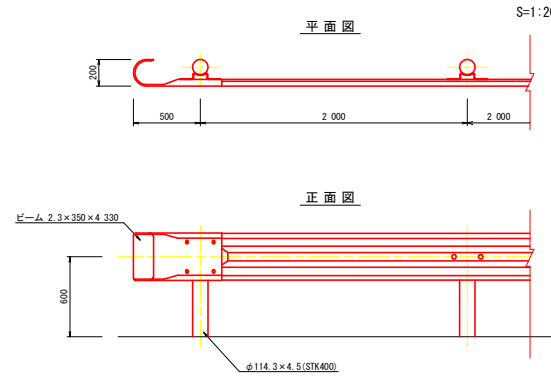
プレキャストガードレール基礎一般図 (BC種) (参考図) S=1:20



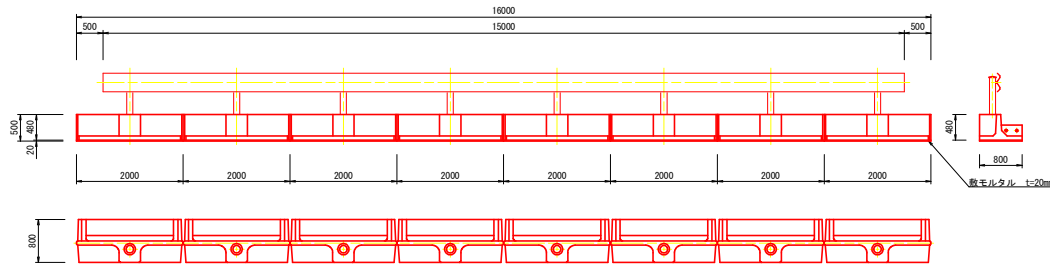
材料表(プレキャストガードレール基礎) 10m当り

名称	規格	単位	数量
プレキャストガードレール基礎	BC種 L=2000mm	個	5.000 5.000
連結金具セット	ボルトナットセット	組	5.000 5.000
間詰コンクリート	24-8-25	m ³	0.090 0.096
間詰止型枠	小型構造物	m ²	0.250 0.255
敷モルタル	C:S=1:3 t=20mm	m ³	0.160 0.200
均しコンクリート	18-8-25	m ³	0.980 1.180
型枠	均しコン用	m ²	2.120 2.120
目地材(厚層繊維質板)	均しコン用 t=10mm	m ²	0.096 0.118
アスファルト又はモルタル		m ³	0.007 0.007
砂		m ³	0.023 0.023

※連結金具セットは実際にはガードレール基礎個数マイナス1組。



プレキャストガードレール基礎割付例 BC-800 (参考図) S=1:50



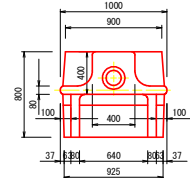
プレガードBC種適応延長表

種別	BC-800	BC-900	BC-1000	BC-1100	BC-1200	BC-1400	BC-1900
施工延長	10m~	12m~10m未満	10m~12m未満	8m~10m未満	8m~10m未満	6m~8m未満	4m~6m未満

※ BC-1100とBC-1200は、適応延長が同一だが、通常はBC-1100を使用する。
※ 補強土壁工法時、ゴムプレートを使用する場合は適応延長が変化するので注意。

プレガードBC種カーブ対応表

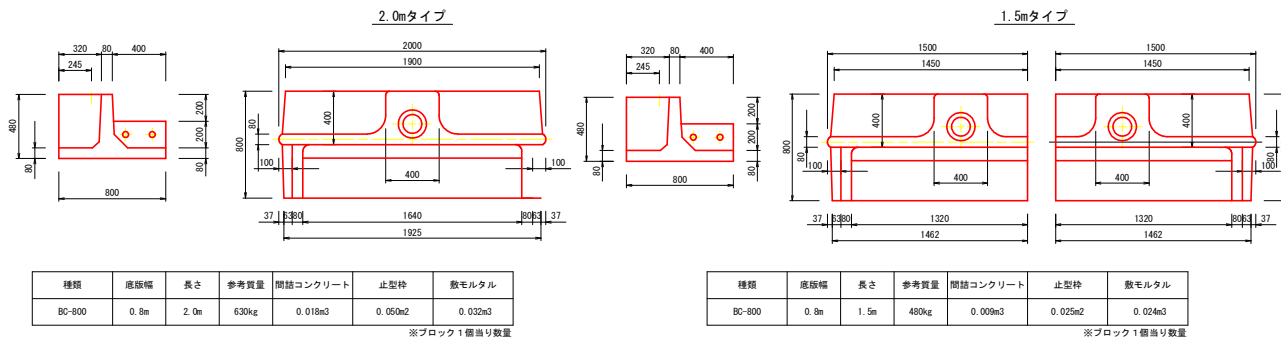
種別	BC-800	BC-900	BC-1000	BC-1100	BC-1200	BC-1400	BC-1900
内カーブ				R8			
外カーブ	R12	R14	R15	R16	R17	R21	R31



長さ	参考質量	間詰コンクリート	止型枠	敷モルタル
1.0m	360kg	0.016m ³	0.042m ²	0.016m ³

※ブロック1個当り数量

プレキャストガードレール基礎構造図 BC-800 (参考図) S=1:20



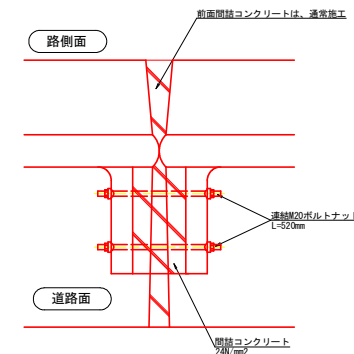
種類	底幅幅	長さ	参考質量	間詰コンクリート	止型枠	敷モルタル
BC-800	0.8m	2.0m	630kg	0.018m ³	0.050m ²	0.032m ³

※ブロック1個当り数量

種類	底幅幅	長さ	参考質量	間詰コンクリート	止型枠	敷モルタル
BC-800	0.8m	1.5m	480kg	0.009m ³	0.029m ²	0.024m ³

※ブロック1個当り数量

通常連結部詳細図



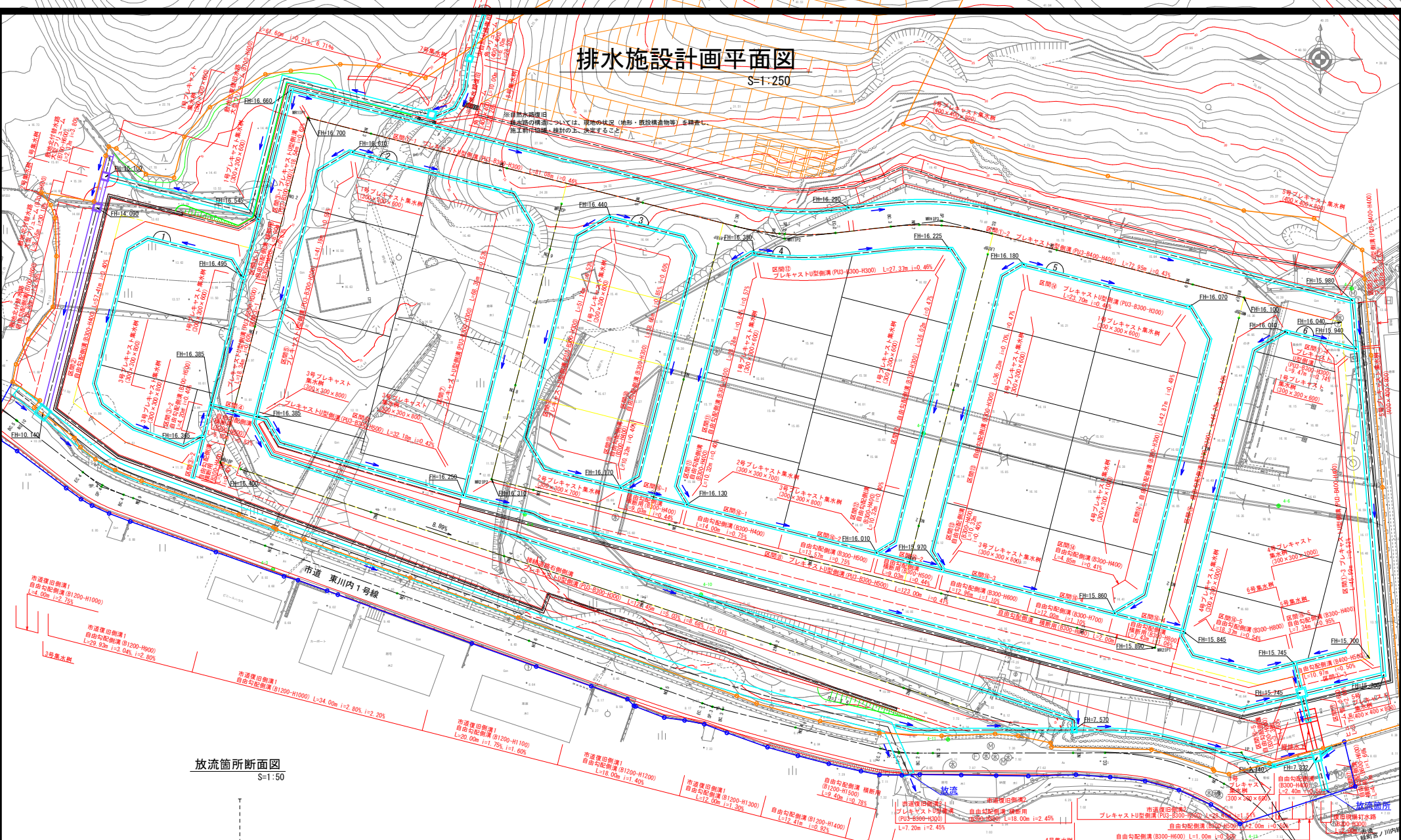
特記事項
 ※1区間の施工延長が10mを超える場合には、BC-800を連結使用する。
 ※均しコンクリートは10m間隔に目地を設ける。
 ※縦断勾配は通常12%までとする。
 ※カーブ対応は、内カーブは8m、外カーブはタイプによって変化する。(別表参照)
 ※連結ボルトは手で強く締め付ける程度とする。
 ※ボルト連結部は間詰コンクリートにて充填する。(別図参照)
 ※補強土壁工法の上部に施工する場合は、タイプが変わるので、その都度計算が必要。

須崎市			
工事種別	令和6年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	施設構造図(2/2) (参考図)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ甲甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	53 102
事務所名	須崎市 建設課	設計 番号	
設計者名			

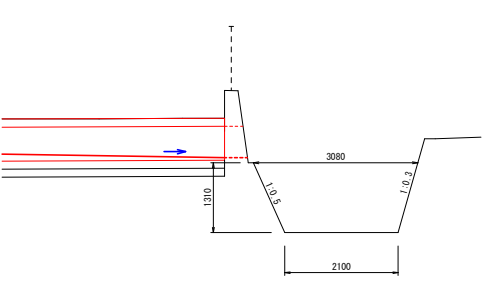
排水施設設計画平面図

S=1:250

※排水施設設計画については、地元の状況（地形・施設構造等）を調査し、
 排水施設の構造については、地元の状況（地形・施設構造等）を調査し、
 排水施設の構造については、地元の状況（地形・施設構造等）を調査し、



放流箇所断面図
S=1:50



凡例	
	開発区域
	開発行為に 関する工事区域
	排水路
	付排水路
	計画排水流向
	計画地盤高

工 事 種 別	令和8年度 須崎 第8-26-1号 新東川内団地（仮称）造成工事
図 面 名 称	排水施設設計画平面図 縮尺 S=1:250
路 線 河 川 名	
工 事 箇 所	高知県 須崎市 多ノ根甲
設 計 種 別	実施設計
事 務 所 名	須崎市 建設課
設 計 者 名	
図 面 番 号	55 102

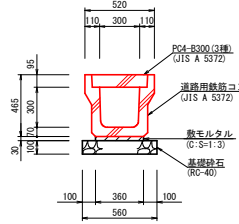
E.ヒューズアリア
E.アザガキ
E.アザガキ2

E.ヒューズアリア
E.アザガキ19
I.東川内100L1

排水施設構造図(その1)

S=1:20

プレキャストU型側溝
(PU3-B300-H300)
S=1:20

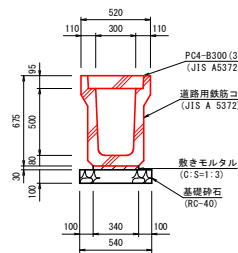


材料表 (PU3-B300-H300) 10m当り

名称	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40 $t=100\text{mm}$	m^2	5.600
敷モルタル	C:S=1:3	m^3	0.108
側溝	PU3-B300-H300 L=2 000mm 406kg/個	個	5.000
側溝蓋	PC4-B300 46kg/枚 L=500mm グレーチング L=1000mm T=14	枚	1.000

・床版の結果、施工基面が密着の場合には基礎砕石は控除する。

プレキャストU型側溝
(PU3-B300-H500)
S=1:20

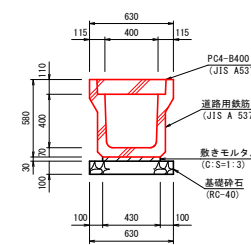


材料表 (PU3-B300-H500) 10m当り

名称	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40 $t=100\text{mm}$	m^2	5.400
敷モルタル	C:S=1:3	m^3	0.102
側溝	PU3-B300-H500 L=2 000mm 571kg/個	個	5.000
側溝蓋	PC4-B300 46kg/枚 L=500mm グレーチング L=1000mm T=14	枚	1.000

・床版の結果、施工基面が密着の場合には基礎砕石は控除する。

プレキャストU型側溝
(PU3-B400-H400)
S=1:20

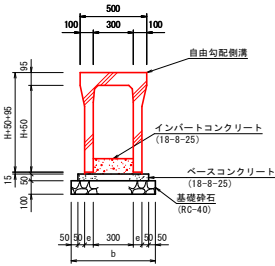


材料表 (PU3-B400-H400) 10m当り

名称	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40 $t=100\text{mm}$	m^2	6.300
敷モルタル	C:S=1:3	m^3	0.129
側溝	PU3-B400-H400 L=2 000mm	個	5.000
側溝蓋	PC4-B400 66kg/枚 L=500mm グレーチング L=1000mm T=14	枚	1.000

・床版の結果、施工基面が密着の場合には基礎砕石は控除する。

自由勾配側溝 (B300)
(縦断面) S=1:20

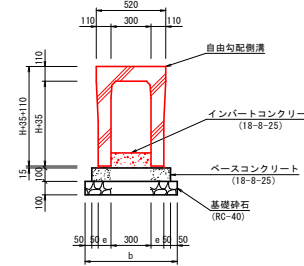


材料表 (自由勾配側溝, 縦断面 B=300) 10m当り

H (mm)	設計 管径 (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 $t=100\text{mm}$, RC-40 (m^2)	ベースコンクリート 18-8-25 (m^3)	型枠 ベース用 (m^2)	インバート 18-8-25 (m^2)	V9側溝(縦断面) L=2 000 (個)	グレーチング蓋版 L=995 (枚)	グレーチング蓋版 L=500 (枚)
300	300	600	50	6.000	0.250	1.000	0.360	5.000	1.000	8.000
400	400	610	55	6.100	0.255	1.000	0.362	5.000	1.000	8.000
500	500	610	55	6.100	0.255	1.000	0.362	5.000	1.000	8.000
600	600	630	65	6.300	0.265	1.000	0.365	5.000	1.000	8.000
700	700	630	65	6.300	0.265	1.000	0.365	5.000	1.000	8.000
800	800	650	75	6.500	0.275	1.000	0.368	5.000	1.000	8.000
900	900	650	75	6.500	0.275	1.000	0.368	5.000	1.000	8.000
1000	1000	670	85	6.700	0.285	1.000	0.371	5.000	1.000	8.000
1100	1100	670	85	6.700	0.285	1.000	0.371	5.000	1.000	8.000
1200	1200	700	100	7.000	0.300	1.000	0.375	5.000	1.000	8.000
1300	1300	700	100	7.000	0.300	1.000	0.375	5.000	1.000	8.000
1400	1400	700	100	7.000	0.300	1.000	0.375	5.000	1.000	8.000
1500	1500	700	100	7.000	0.300	1.000	0.375	5.000	1.000	8.000

※インバートコンクリート厚は100mmで計算

自由勾配側溝 (B300)
(横断面) S=1:20

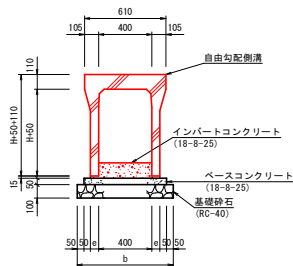


材料表 (自由勾配側溝, 横断面 B=300) 10m当り

H (mm)	設計 管径 (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 $t=100\text{mm}$, RC-40 (m^2)	ベースコンクリート 18-8-25 (m^3)	型枠 ベース用 (m^2)	インバート 18-8-25 (m^2)	V9側溝(横断面) L=2 000 (個)	グレーチング蓋版 L=995 (枚)
300	300	660	80	6.600	0.560	2.000	0.369	5.000	5.000
400	400	660	80	6.600	0.560	2.000	0.369	5.000	5.000
500	500	660	80	6.600	0.560	2.000	0.369	5.000	5.000
600	600	690	95	6.900	0.590	2.000	0.374	5.000	5.000
700	700	690	95	6.900	0.590	2.000	0.374	5.000	5.000
800	800	690	95	6.900	0.590	2.000	0.374	5.000	5.000
900	900	720	110	7.200	0.620	2.000	0.378	5.000	5.000
1000	1000	720	110	7.200	0.620	2.000	0.378	5.000	5.000
1100	1100	720	110	7.200	0.620	2.000	0.378	5.000	5.000

※インバートコンクリート厚は100mmで計算

自由勾配側溝 (B400)
(縦断面) S=1:20

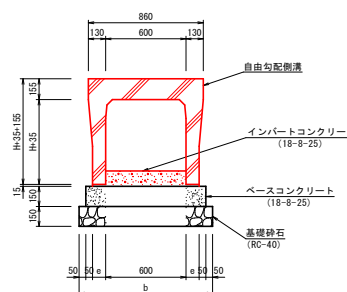


材料表 (自由勾配側溝, 縦断面 B=400) 10m当り

H (mm)	設計 管径 (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 $t=100\text{mm}$, RC-40 (m^2)	ベースコンクリート 18-8-25 (m^3)	型枠 ベース用 (m^2)	インバート 18-8-25 (m^2)	V9側溝(縦断面) L=2 000 (個)	グレーチング蓋版 L=995 (枚)	グレーチング蓋版 L=500 (枚)
400	400	710	55	7.100	0.305	1.000	0.477	5.000	1.000	8.000
500	500	720	60	7.200	0.310	1.000	0.478	5.000	1.000	8.000
600	600	720	60	7.200	0.310	1.000	0.478	5.000	1.000	8.000
700	700	740	70	7.400	0.320	1.000	0.481	5.000	1.000	8.000
800	800	740	70	7.400	0.320	1.000	0.481	5.000	1.000	8.000
900	900	760	80	7.600	0.330	1.000	0.484	5.000	1.000	8.000
1000	1000	760	80	7.600	0.330	1.000	0.484	5.000	1.000	8.000
1100	1100	780	90	7.800	0.340	1.000	0.487	5.000	1.000	8.000
1200	1200	780	90	7.800	0.340	1.000	0.487	5.000	1.000	8.000
1300	1300	810	105	8.100	0.355	1.000	0.492	5.000	1.000	8.000
1400	1400	810	105	8.100	0.355	1.000	0.492	5.000	1.000	8.000
1500	1500	810	105	8.100	0.355	1.000	0.492	5.000	1.000	8.000

※インバートコンクリート厚は100mmで計算

自由勾配側溝 (B600)
(横断面) S=1:20



材料表 (自由勾配側溝, 横断面 B=600) 10m当り

H (mm)	設計 管径 (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 $t=100\text{mm}$, RC-40 (m^2)	ベースコンクリート 18-8-25 (m^3)	型枠 ベース用 (m^2)	インバート 18-8-25 (m^2)	V9側溝(横断面) L=2 000 (個)	グレーチング蓋版 L=995 (枚)
400	400	1000	100	10.000	1.350	3.000	0.720	5.000	5.000
500	500	1000	100	10.000	1.350	3.000	0.720	5.000	5.000
600	600	1000	100	10.000	1.350	3.000	0.720	5.000	5.000
700	700	1000	100	10.000	1.350	3.000	0.720	5.000	5.000
800	800	1000	100	10.000	1.350	3.000	0.720	5.000	5.000
900	900	1000	100	10.000	1.350	3.000	0.720	5.000	5.000
1000	1000	1030	115	10.300	1.395	3.000	0.725	5.000	5.000
1100	1100	1030	115	10.300	1.395	3.000	0.725	5.000	5.000
1200	1200	1030	115	10.300	1.395	3.000	0.725	5.000	5.000
1300	1300	1060	130	10.600	1.440	3.000	0.729	5.000	5.000
1400	1400	1060	130	10.600	1.440	3.000	0.729	5.000	5.000
1500	1500	1060	130	10.600	1.440	3.000	0.729	5.000	5.000

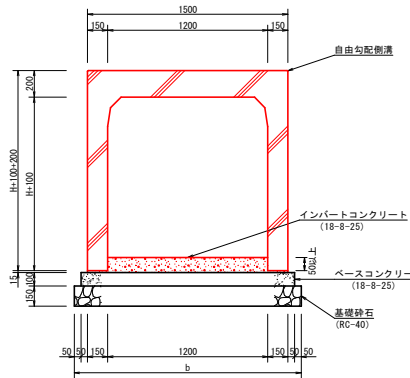
※インバートコンクリート厚は100mmで計算

須崎市			
工事種別	令和8年度 須崎 第8-26-1号 新東川内留地 (仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図 (その1)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	56 102
事務所名	須崎市 建設課		
設計者名			

排水施設構造図(その2)

S=1:20

自由勾配側溝 (B1200)
(縦断面) S=1:20

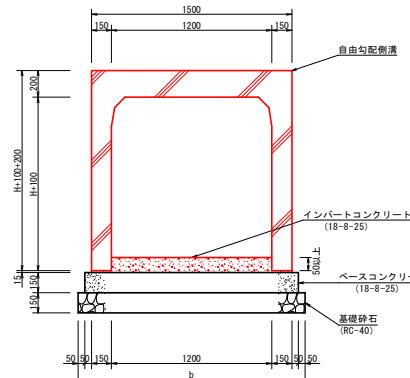


材料表(自由勾配側溝, 縦断面 B=1200)

呼び名・H (mm)	設計深さ (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 t=100mm RC-40 (m ²)	ベースコンクリート 18-8-25 (m ²)	型枠 ベース用 (m ²)	インバートコンクリート 18-8-25 (m ²)	既設溝(縦断面) 既設溝 L=2,000 (個)	グレーチング蓋板 L=995 (枚)	コンクリート蓋板 L=1,000 (枚)	10m当り
900	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	
1000	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	
1100	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	
1200	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	
1300	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	
1400	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	
1500	○	1700	150	17,000	1,600	2,000	1,425	5,000	1,000	4,000	

※インバートコンクリート厚は100mmで計算

自由勾配側溝 (B1200)
(横断面) S=1:20

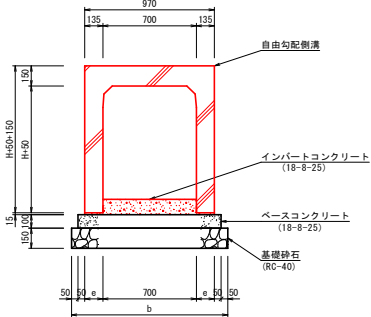


材料表(自由勾配側溝, 横断面 B=1200)

呼び名・H (mm)	設計深さ (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 t=100mm RC-40 (m ²)	ベースコンクリート 18-8-25 (m ²)	型枠 ベース用 (m ²)	インバートコンクリート 18-8-25 (m ²)	既設溝(横断面) 既設溝 L=2,000 (個)	グレーチング蓋板 L=995 (枚)	コンクリート蓋板 L=1,000 (枚)	10m当り
900		1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		
1000		1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		
1100		1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		
1200		1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		
1300		1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		
1400		1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		
1500	○	1700	150	17,000	2,400	3,000	1,425	5,000	5,000		

※インバートコンクリート厚は100mmで計算

自由勾配側溝 (B700)
(縦断面) S=1:20

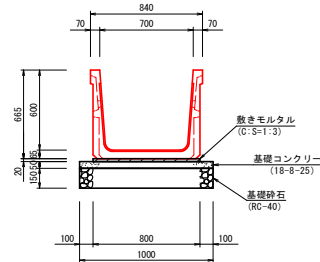


材料表(自由勾配側溝, 縦断面 B=700)

呼び名・H (mm)	設計深さ (mm)	b (mm)	e (mm)	基礎砕石 t=100mm RC-40 (m ²)	ベースコンクリート 18-8-25 (m ²)	型枠 ベース用 (m ²)	インバートコンクリート 18-8-25 (m ²)	既設溝(縦断面) 既設溝 L=2,000 (個)	グレーチング蓋板 L=995 (枚)	コンクリート蓋板 L=500 (枚)	10m当り
500		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
600	○	1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
700		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
800		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
900		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1000		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1100		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1200		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1300		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1400		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1500		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1600		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	
1700		1170	135	11,700	1,070	2,000	0.846	5,000	1,000	8,000	

※インバートコンクリート厚は100mmで計算

大型フリーム (B700-H600)
(横断面) S=1:20

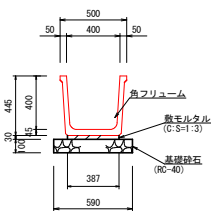


材料表(大型フリーム B700-H600)

名称	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	10,000
基礎コンクリート	18-8-25	m ²	0,500
型枠	小型構造物	m ²	1,000
敷モルタル	C:S=1:3 t=20mm	m ²	0,160
側溝	B700-H600 L=2,000mm 499kg/個	個	5,000

・床底の結果、施工基面が岩盤の場合には基礎砕石は控除する。

角フリーム (B400-H400)
(横断面) S=1:20

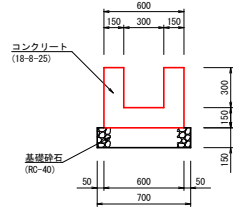


材料表(角フリーム B400-H400)

名称	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	5,900
敷モルタル	C:S=1:3 t=30mm	m ²	0,116
水路	角フリーム400 L=2,000mm 25kg/個	個	5,000

・床底の結果、施工基面が岩盤の場合には基礎砕石は控除する。

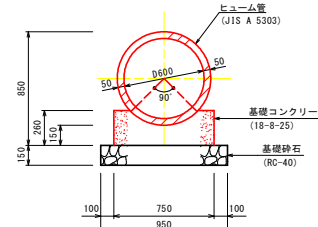
復旧現場打ち水路 (B300-H300)
(横断面) S=1:20



材料表(復旧現場打ち水路 B300×H300)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	1,800
型枠	小型構造物	m ²	18,000
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	7,000

ヒューム管 (φ600)
(横断面) S=1:20



材料表(ヒューム管 φ600)

名称	規格	単位	数量
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	1,600
型枠	小型構造物	m ²	5,200
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	9,500
ヒューム管	φ600, 外圧管1種 (B型管, 1種) 660kg/本	本	4,100

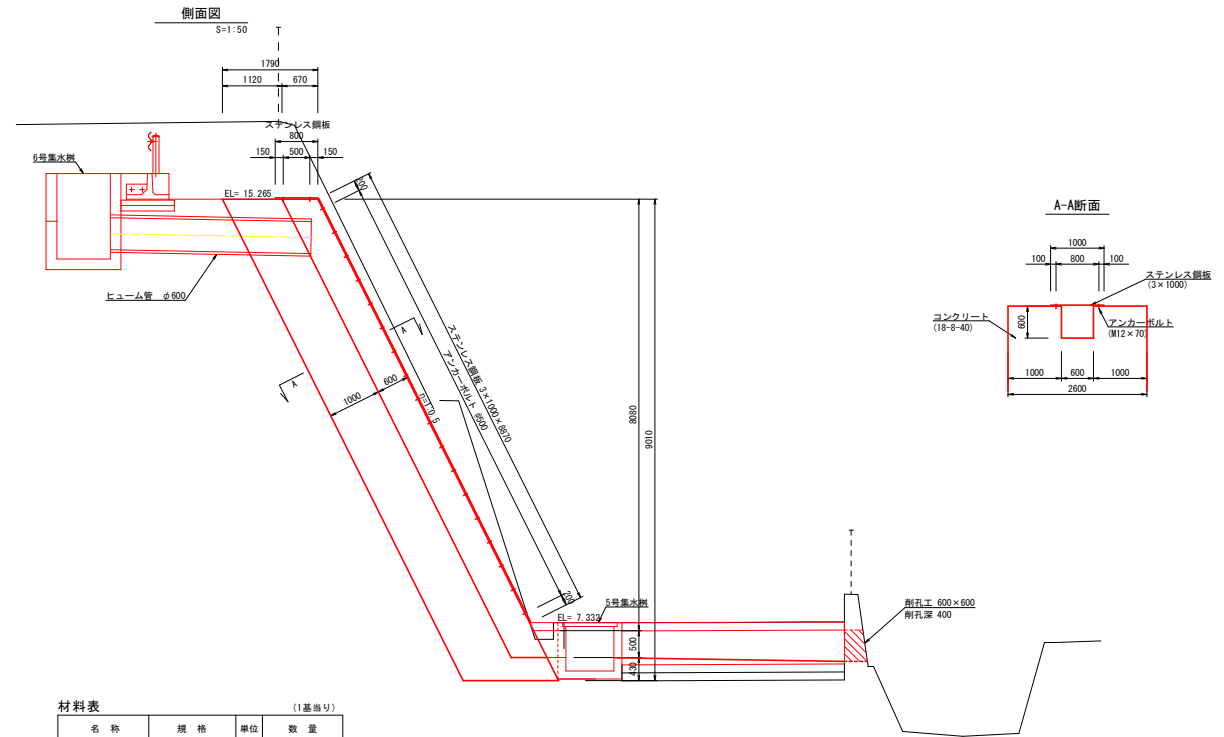
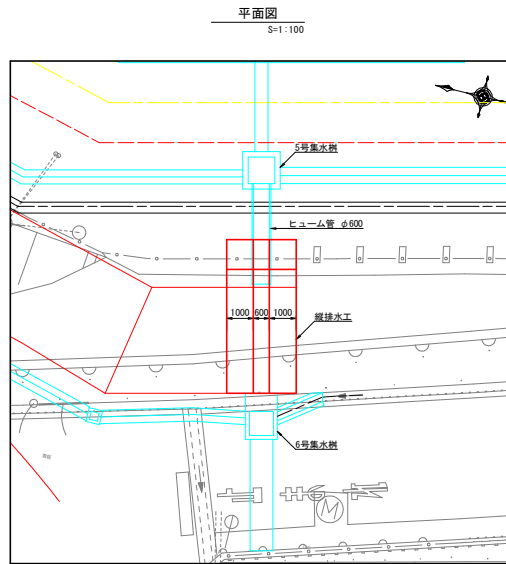
・床底の結果、施工基面が岩盤の場合には、基礎砕石は控除する。

須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新築川内留地(敷物) 造成工事		
図面名称	排水施設構造図(その2)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ甲甲		
設計種別	実施設計	図面番号	57
事務所名	須崎市 建設課		102
設計者名			

排水施設構造図(その3)

S=1:20

縦排水工詳細図



材料表 (1基当り)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40	m ³	38.450
型枠	無筋構造物	m ²	59.575
鋼板	3×1000×800 ステンレス鋼	枚	1.000
	3×1000×2000 ステンレス鋼	枚	4.000
	3×1000×370 ステンレス鋼	枚	1.000
アンカーボルト	M12×70, #500	本	40.000

須 崎 市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その3)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	58 102
事務所名	須崎市 建設課	図面 番号	
設計者名			

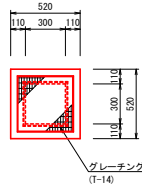
排水施設構造図(その4)

S=1:20

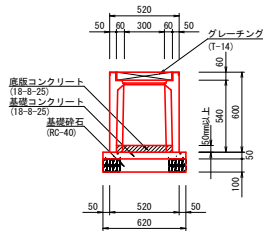
1号プレキャスト集水樹
(300×300×600)

S=1:20

平面図



断面図

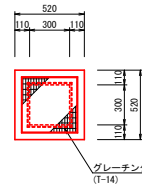


名称	規格	単位	数量
プレキャスト集水樹	300×300×600	基	1.000
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	0.384
底版コンクリート	18-8-25	m ²	0.009
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.019
基礎型枠	小型構造物	m ²	0.124
鋼製蓋	グレーチング、T-14	枚	1.000

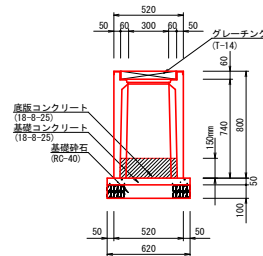
2号プレキャスト集水樹
(300×300×700)

S=1:20

平面図



断面図



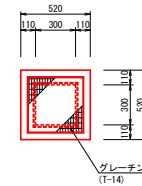
名称	規格	単位	数量
プレキャスト集水樹	300×300×700	基	1.000
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	0.384
底版コンクリート	18-8-25	m ²	0.026
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.019
基礎型枠	小型構造物	m ²	0.124
鋼製蓋	グレーチング、T-14	枚	1.000

※製品は300×300×800を使用

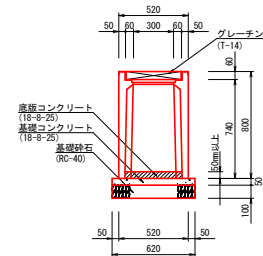
3号プレキャスト集水樹
(300×300×800)

S=1:20

平面図



断面図

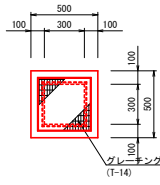


名称	規格	単位	数量
プレキャスト集水樹	300×300×800	基	1.000
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	0.384
底版コンクリート	18-8-25	m ²	0.009
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.019
基礎型枠	小型構造物	m ²	0.124
鋼製蓋	グレーチング、T-14	枚	1.000

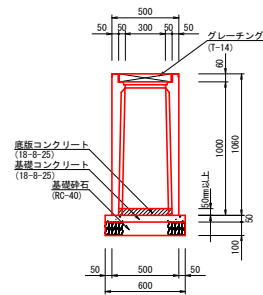
4号プレキャスト集水樹
(300×300×1000)

S=1:20

平面図



断面図

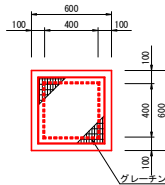


名称	規格	単位	数量
プレキャスト集水樹	300×300×1000	基	1.000
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	0.360
底版コンクリート	18-8-25	m ²	0.008
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.018
基礎型枠	小型構造物	m ²	0.120
鋼製蓋	グレーチング、T-14	枚	1.000

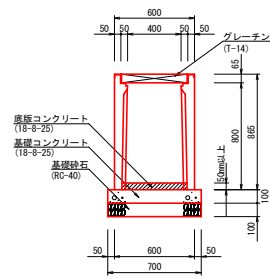
5号プレキャスト集水樹
(400×400×800)

S=1:20

平面図



断面図



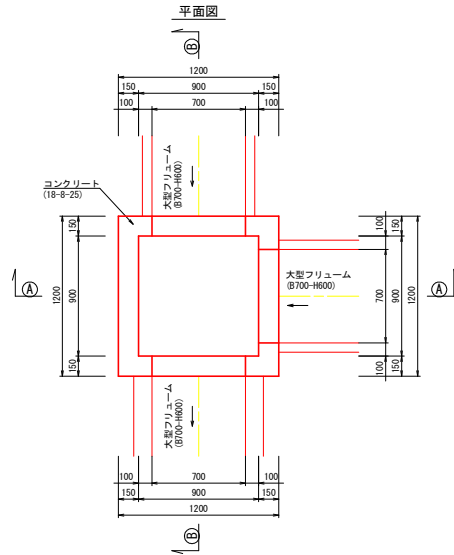
名称	規格	単位	数量
プレキャスト集水樹	400×400×800	基	1.000
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ²	0.490
底版コンクリート	18-8-25	m ²	0.013
基礎コンクリート	18-8-25	m ³	0.049
基礎型枠	小型構造物	m ²	0.280
鋼製蓋	グレーチング、T-14	枚	1.000

須崎市			
工事種別	令和8年度 須崎 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その4)	図面 番号	59 102
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ銀甲		
設計種別	実施設計		
事務所名	須崎市 建設課		
設計者名			

排水施設構造図(その5)

S=1:20

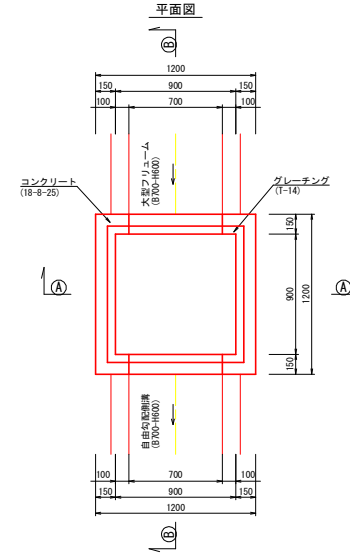
1号集水桝
(900×900×750)



材料表(1号集水桝 900×900×750) 1箇所当り

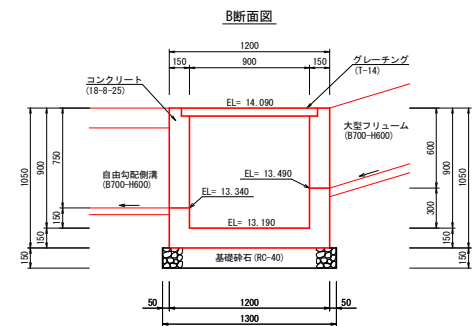
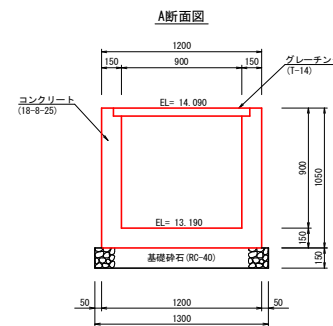
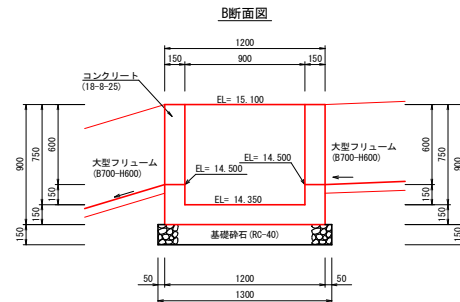
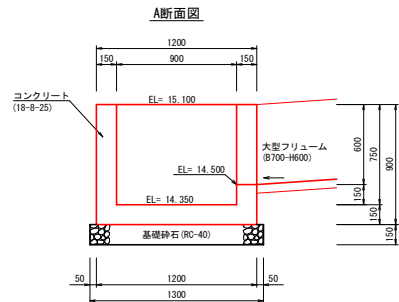
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	0.499
型枠	小型構造物	m ²	5.580
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.690

2号集水桝
(900×900×900)



材料表(2号集水桝 900×900×900) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	0.641
型枠	小型構造物	m ²	7.335
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.690
鋼製蓋	グレーチング T-14 900×900, 単位面定	組	1.000

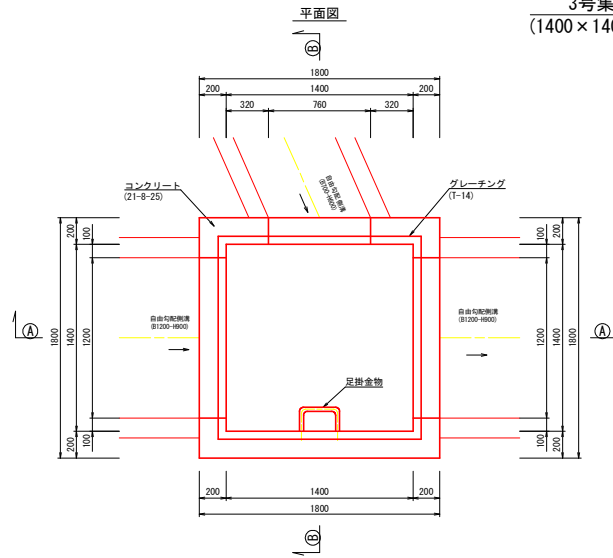


須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その5)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	60 102
事務所名	須崎市 建設課	設計者名	

排水施設構造図(その6)

S=1:20

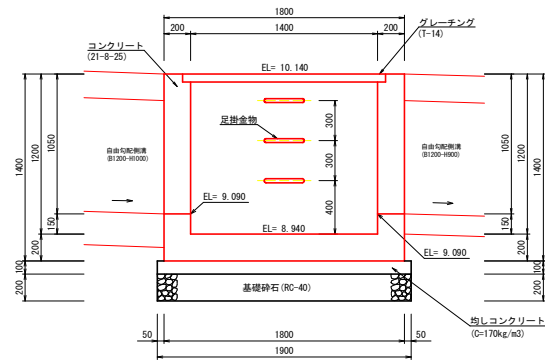
3号集水樹
(1400×1400×1200)



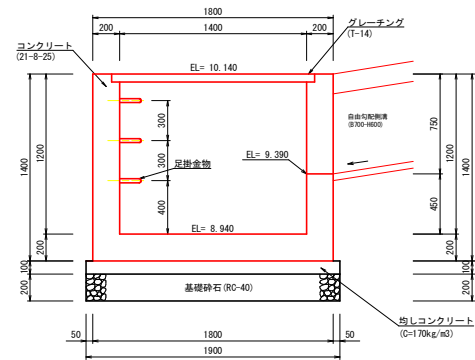
材料表(3号集水樹 1400×1400×1200) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	21-8-25	m ³	1.566
均しコンクリート	C=170kg/m ³	m ³	0.361
型 枠	小型構造物	m ²	12.880
型 枠	均しCon用	m ²	0.760
基礎砂石	RC-40 t=200mm	m ²	3.610
足掛金物	W300, φ19	個	3.000
鋼製蓋	グレーチング T-14 径厚:幅×厚×高 400 φ19ト固定	組	1.000
鉄 筋		kg	74.822

A断面図



B断面図

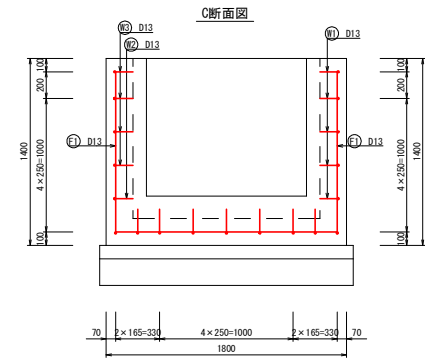
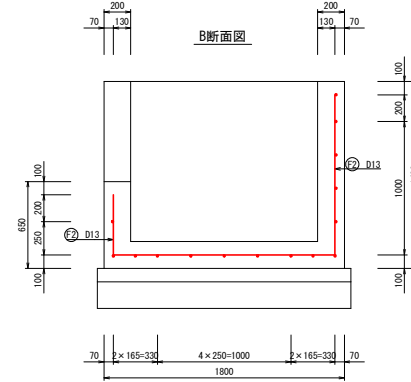
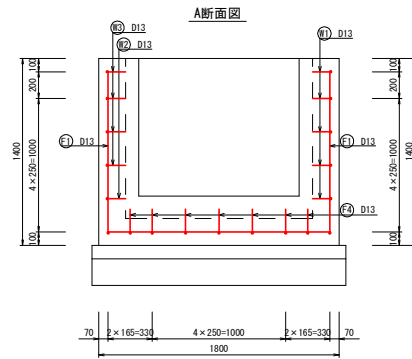
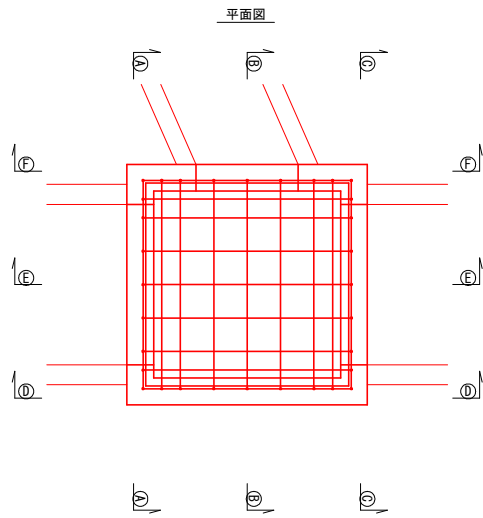


須 崎 市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その6)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	61 102
事務所名	須崎市 建設課		
設計者名			

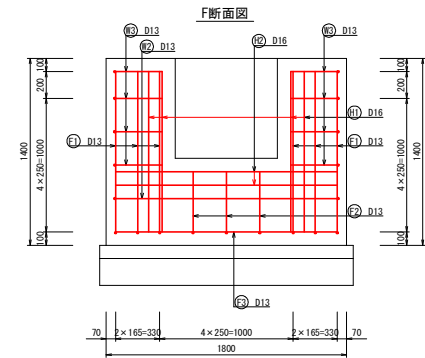
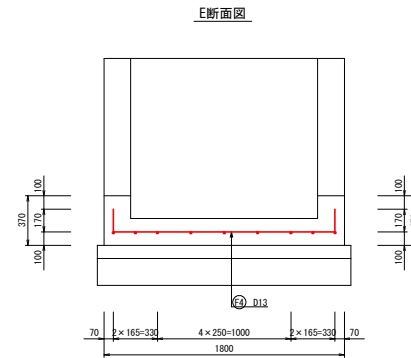
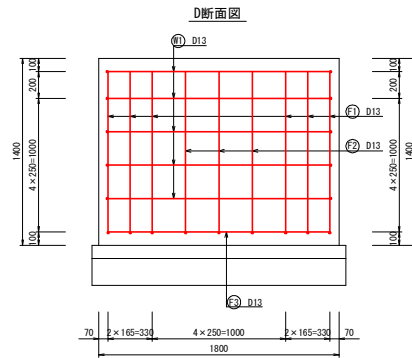
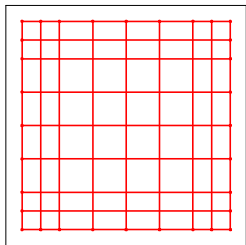
排水施設構造図(その7)

S=1:20

3号集水桝
配筋図



底板

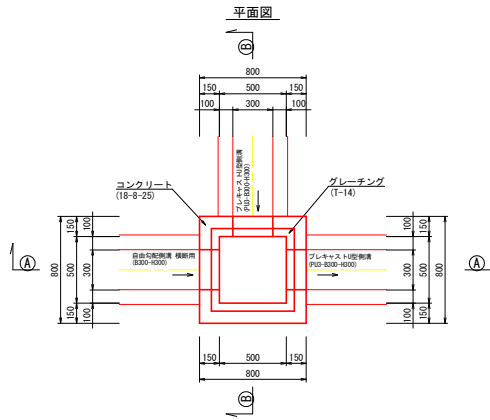


須 崎 市			
工事種別	令和08年度 須建 第8-26-1号 新築川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その7)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	62 102
事務所名	須崎市 建設課	図面 番号	
設計者名		図面 番号	

排水施設構造図(その9)

S=1:20

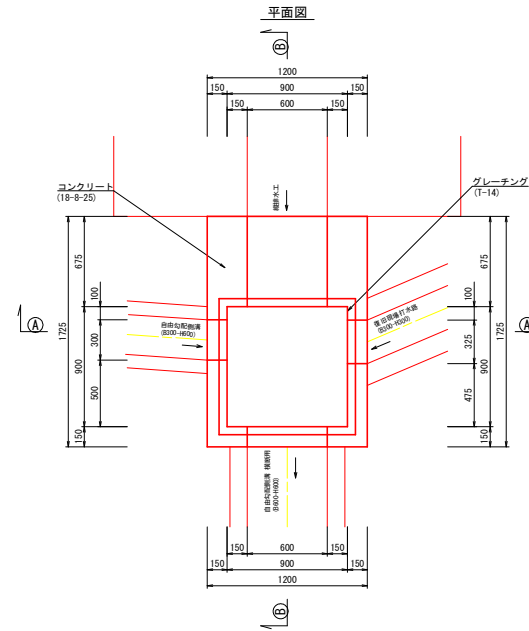
4号集水樹
(500×500×600)



材料表(4号集水樹 500×500×600) 1箇所当り

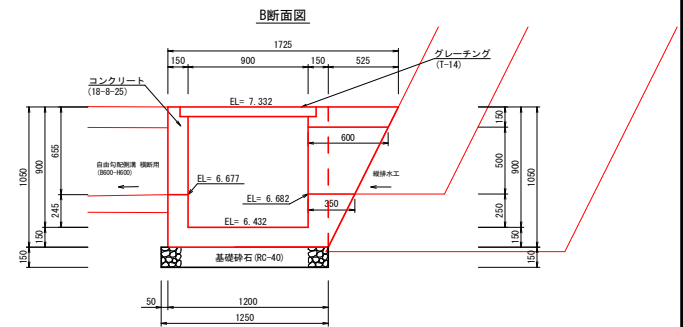
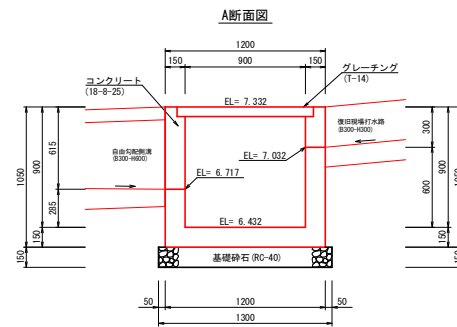
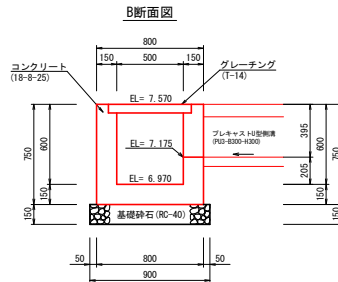
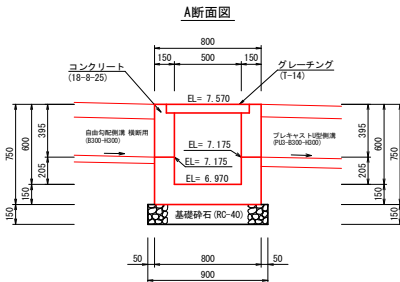
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ²	0.277
型枠	小型構造物	m ²	3.545
基礎碎石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
鋼製蓋	グレーチング T-14 500×500、ボルト固定	組	1.000

5号集水樹
(900×900×900)



材料表(5号集水樹 900×900×900) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ²	0.869
型枠	小型構造物	m ²	7.768
基礎碎石	RC-40 t=150mm	m ²	1.625
鋼製蓋	グレーチング T-14 900×900、ボルト固定	組	1.000

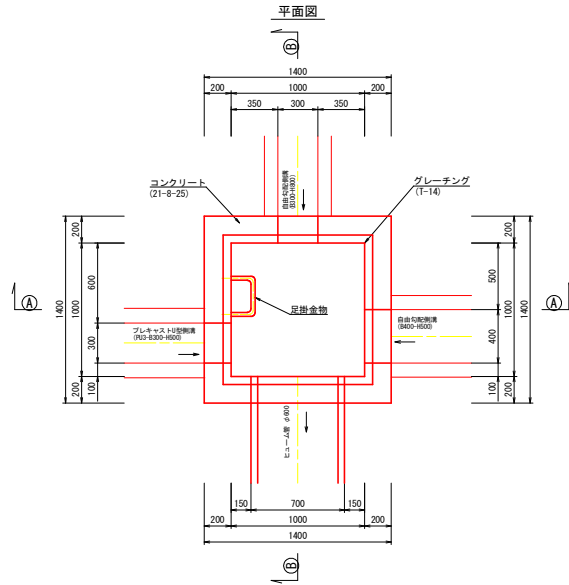


須崎市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その9)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ郷甲		
設計種別	実施設計	図面番号	64
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	102
設計者名			

排水施設構造図(その10)

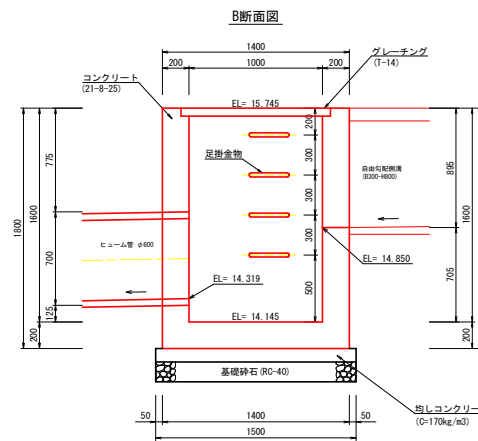
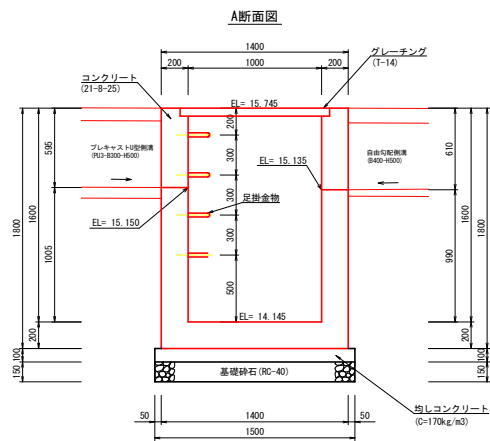
S=1:20

6号集水桝
(1000×1000×1600)



材料表(6号集水桝 1000×1000×1600) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	21-8-25	m ³	1.712
均しコンクリート	C=170kg/m ³	m ³	0.225
型枠	小型構造物	m ²	15.988
型枠	均しL.Con用	m ²	0.600
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	2.250
足掛金物	W300, φ19	個	4.000
鋼製蓋	グレーチング, T-14 1000×1000, ボルト固定	組	1.000
鉄筋		kg	109.148

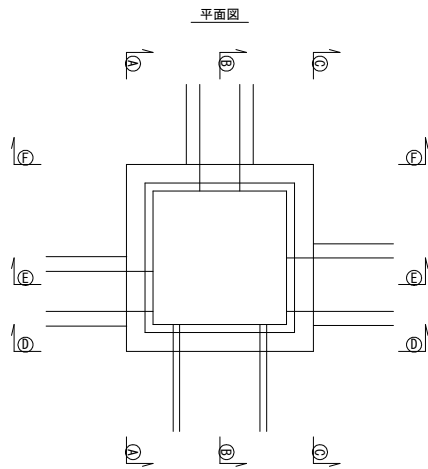


須崎市			
工事種別	令和6年度 須建 第8-26-1号 新築川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その10)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ銀甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	65 102
事務所名	須崎市 建設課	図面 番号	65 102
設計者名			

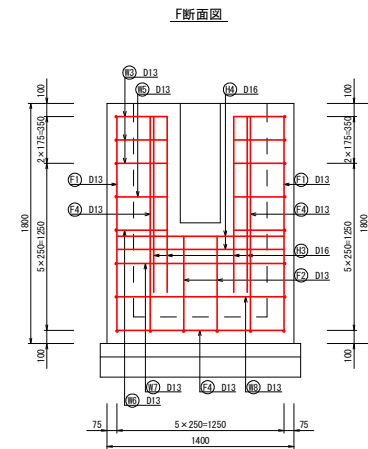
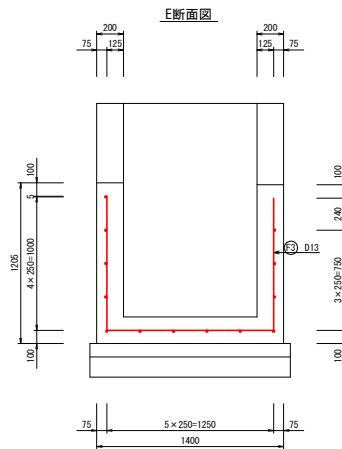
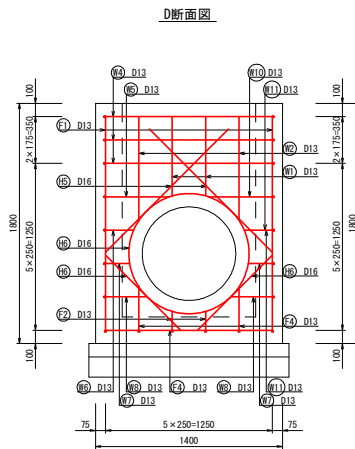
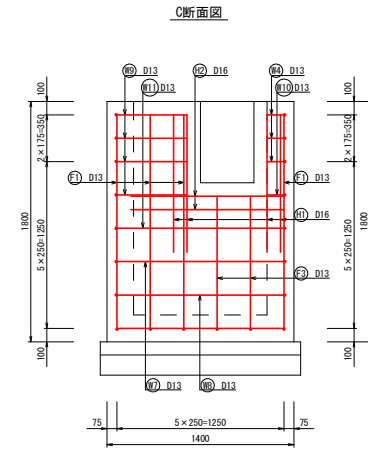
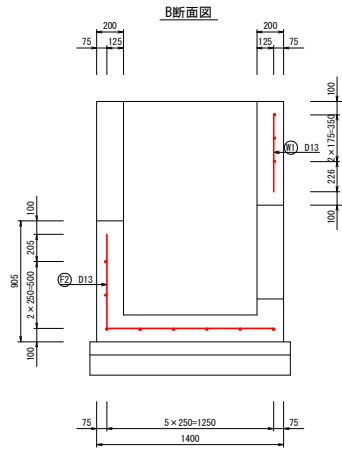
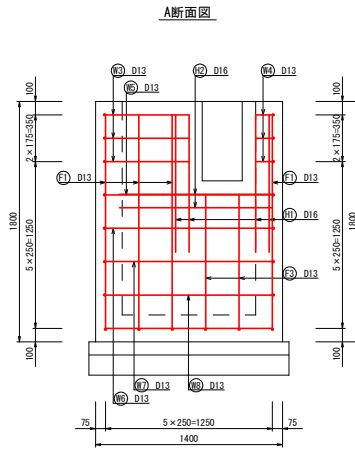
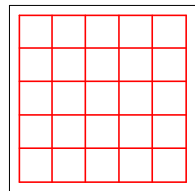
排水施設構造図(その11)

S=1:20

6号集水樹
配筋図



底板



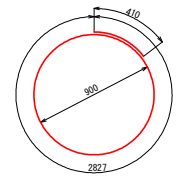
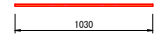
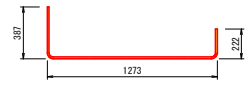
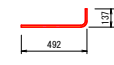
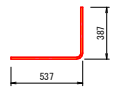
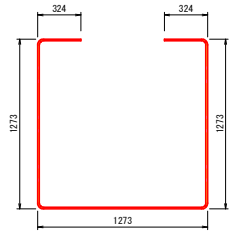
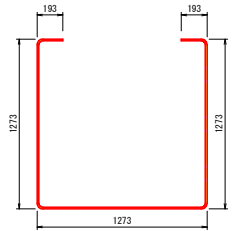
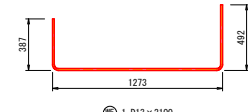
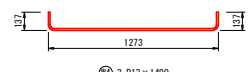
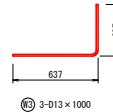
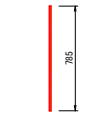
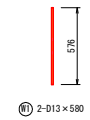
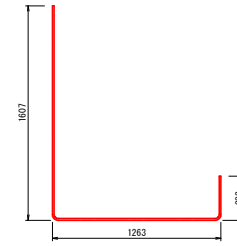
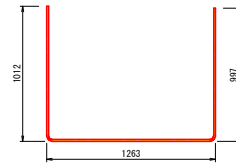
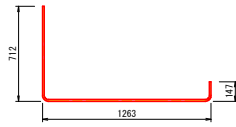
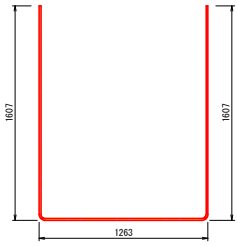
須 崎 市			
工事種別	令和6年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称)造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その11)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ根甲		
設計種別	実施設計		
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	66-102
設計者名			

排水施設構造図(その12)

S=1:20

鉄筋重量表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
F1	D13	4420	4	0.995	4.398	17.592	┌┐
F2	"	2070	2	"	2.060	4.119	┌┐
F3	"	3220	2	"	3.204	6.408	┌┐
F4	"	3150	2	"	3.134	6.269	┌┐
F5	"	1250	2	"	1.244	2.488	┌┐
W1	"	580	2	"	0.577	1.154	┌┐
W2	"	790	2	"	0.786	1.572	┌┐
W3	"	1000	3	"	0.995	2.985	┌┐
W4	"	1490	3	"	1.483	4.448	┌┐
W5	"	2100	1	"	2.090	2.090	┌┐
W6	"	1830	1	"	1.821	1.821	┌┐
W7	"	4090	1	"	4.070	4.070	┌┐
W8	"	4350	1	"	4.328	4.328	┌┐
W9	"	900	4	"	0.896	3.582	┌┐
W10	"	600	1	"	0.597	0.597	┌┐
W11	"	1830	1	"	1.821	1.821	┌┐
H1	D16	1030	8	1.560	1.607	12.854	┌┐
H2	"	1150	4	"	1.794	7.176	┌┐
H3	"	1320	4	"	2.059	8.237	┌┐
H4	"	1250	2	"	1.950	3.900	┌┐
H5	"	1310	2	"	2.044	4.087	┌┐
H6	"	800	2	"	1.248	2.496	┌┐
H7	"	3240	1	"	5.054	5.054	○
					D13	65.344kg	
					D16	43.804kg	
					合計	109.148kg	

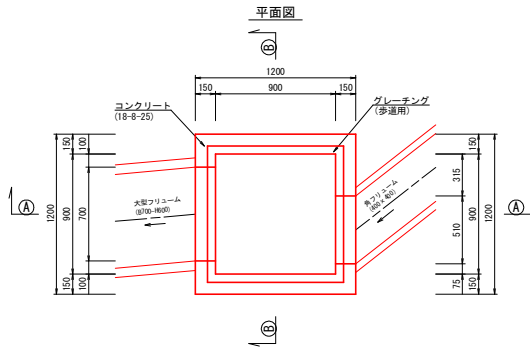


須 崎 市			
工事種別	令和8年度 須建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その12)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ銀甲		
設計種別	実施設計	図面 番号	67 102
事務所名	須崎市 建設課	設計者名	

排水施設構造図(その13)

S=1:20

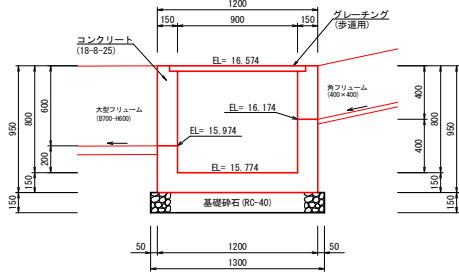
7号集水樹
(900×900×800)



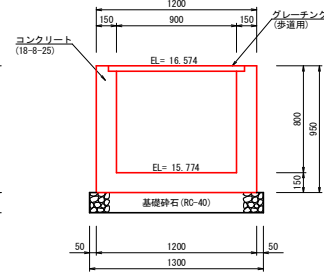
材料表(7号集水樹 900×900×800) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	0.630
型枠	小型構造物	m ²	7.032
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.690
鋼製蓋	グレーチング 900×900 歩道用	組	1.000

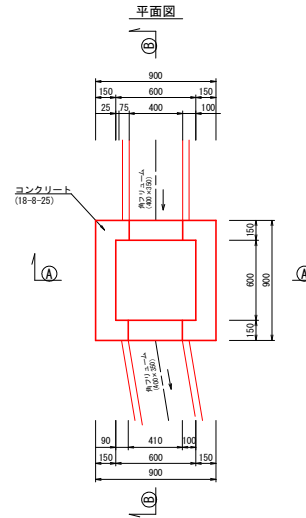
A断面図



B断面図



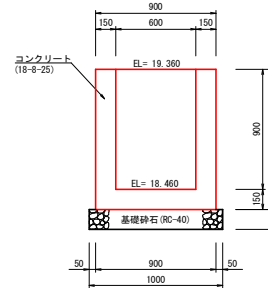
8号集水樹
(600×600×900)



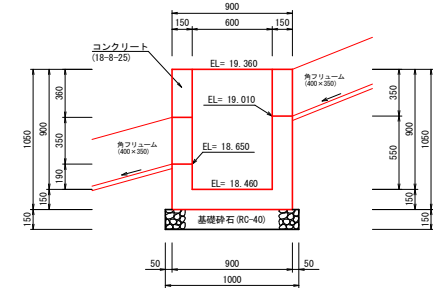
材料表(8号集水樹 600×600×900) 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25	m ³	0.484
型枠	小型構造物	m ²	5.943
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.690

A断面図



B断面図



須崎市			
工事種別	令和8年度 深建 第8-26-1号 新東川内留地(仮称) 造成工事	縮尺	S=1:20
図面名称	排水施設構造図(その13)	縮尺	S=1:20
路線河川名			
工事箇所	高知県 須崎市 多ノ郷甲		
設計種別	実施設計	図面番号	68-102
事務所名	須崎市 建設課	図面番号	68-102
設計者名			